

師範學校編輯

日本地誌畧

一

特58

758

022808-001-6

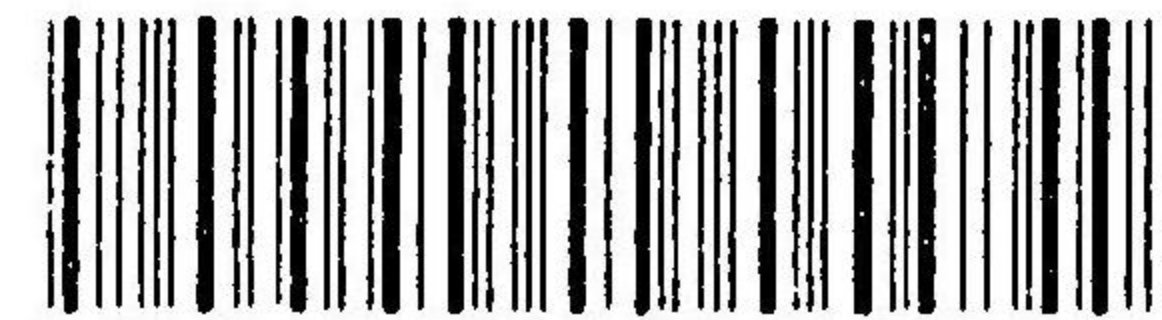
特58-758

日本地誌畧 卷1-3

師範學校／編

M11

ADB-0638



日本地誌略卷之一

總論

我日本國ハ亞細亞洲ノ東部ニ位セル帝國ニシ

テ中央ノ大地ヲ本州トシ其餘三大島ト数千ノ

島嶼ヲ合セテ一國ノ形勢ヲナス

本州ノ地ハモツトモ大ナリ其西南ノ二大島ヲ

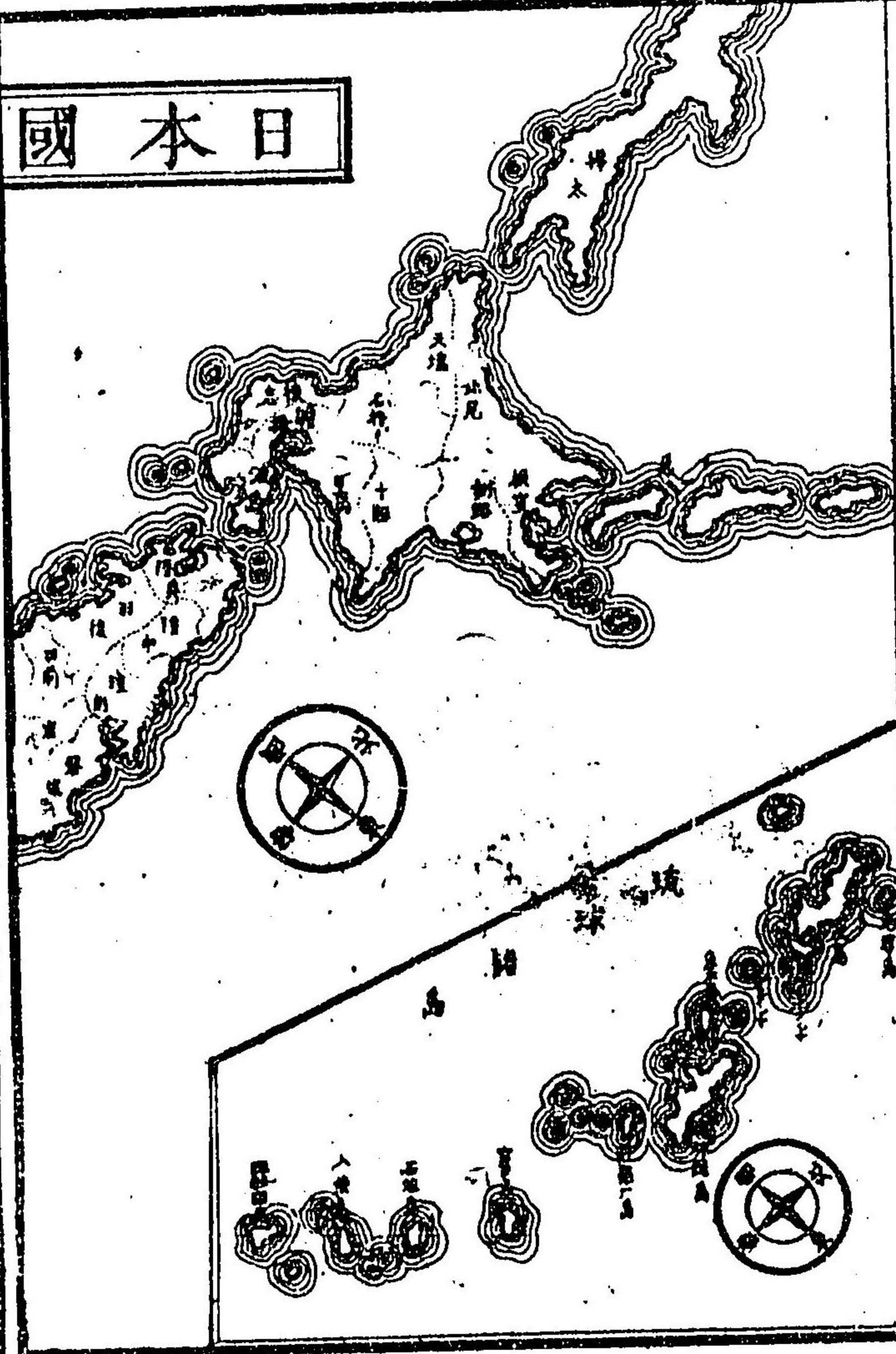
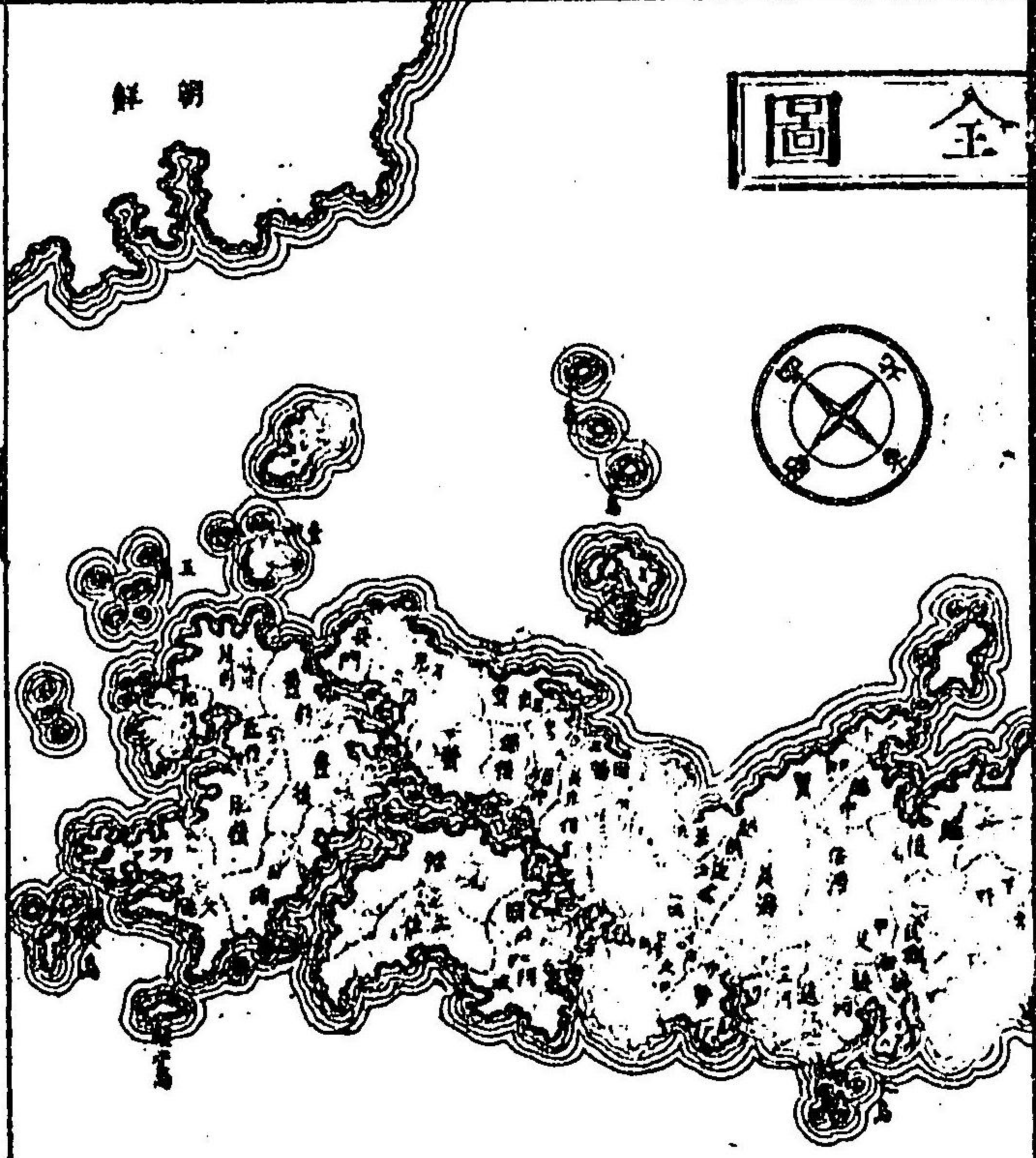
四國九州トシ北ノ一大島ヲ北海道ト云フ其

他ノ島嶼ハ壹岐對馬淡路隱岐佐渡千島琉球等

全國ノ形ハ東北ヨリ斜ニ西南ニ延ク其長サ凡

五百餘里幅員二萬三千七百四十方里アリ

日本國全圖



東南ハ太平洋海ニ面シ西北ハ支那海日本海ヲ隔
 テ、清國朝鮮及滿州ト相對シ北海遼東北ニ在
 リテ魯西亞ト海峡ヲ隔テ琉球ハ西南隅ニ在リテ
 臺灣島ト相望ム、
 全國ヲ大別シテ畿内八道トシ畿内八道ヲ別テ
 テ八十四國トシ更ニコレヲ小別シテ七百十八
 郡トス其人口凡三千三百四十二萬三千七百餘
 一千二百八十三萬七千六百九十石餘
 畿内五郡山城大和河内和泉攝津
 東海道十五國伊賀伊勢志摩尾張參河
 遠江駿河甲斐伊豆相摸武藏安

房上總下總常陸
 東山道十三國近江美濃飛驒信濃上野
 下野磐城岩代陸前陸中陸奥羽
 前羽後
 北陸道七國若狹越前加賀能登越中
 越後佐渡丹波丹後但馬因幡伯耆
 山陰道八國丹波丹後但馬因幡伯耆
 出雲石見隱岐
 山陽道八國播磨美作備前備中備後
 安藝周防長門

南海道 六國 紀伊 淡路 阿波 讃岐 伊豫

土佐

西海道 十一國 筑前 筑後 豊前 豊後 肥前

肥後 日向 大隅 薩摩 壹岐 對馬

北海道 十一國 渡島 後志 石狩 天鹽 北見

膽振 日高 十勝 釧路 根室 千島

畿内 五國

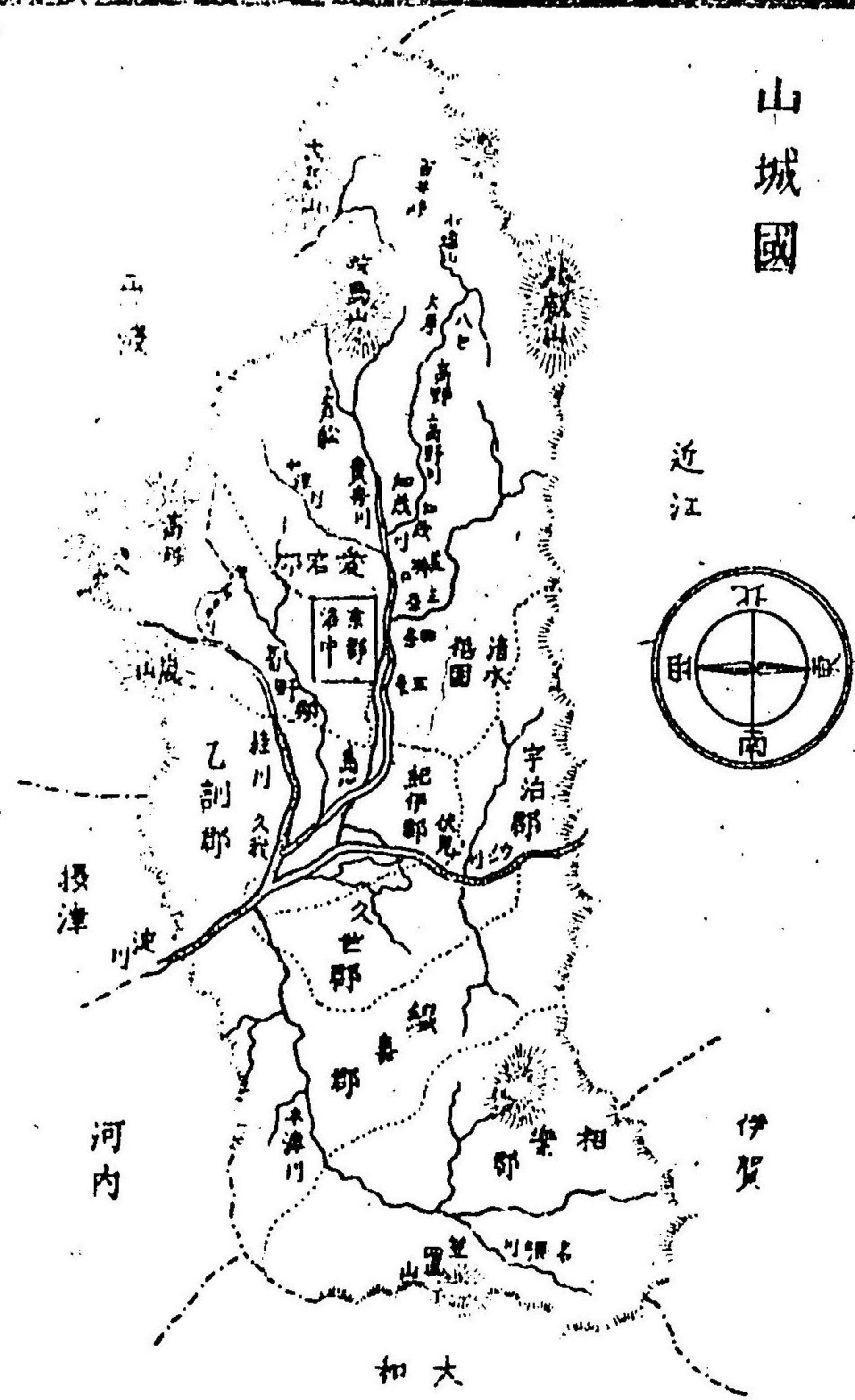
山城國

東南ハ近江伊賀大和ニ接シ西北ハ河内攝津丹波ニ界シ連
山三面ヲ圍ミ中間ヨリ南方ニ通ジテ地勢較平坦ナリ乙訓
葛野愛宕紀伊宇治久世綴喜相樂ノ八郡アリ

比叡山ハ京都ノ東北隅ニ聳エ近江ニ跨ガル其山脈南ニ亘
リテ漸低ク又東南隅ニ鷲峰笠置ノ諸山アリテ伊賀大和堺
愛宕山ハ京都ノ西北隅ニ在リテ丹波ニ亘レル高山ナリ高
雄山嵐山ノ諸山其麓ニ連リテ山勢南方ニ赴ケリ

鞍馬山ハ京都ノ正北ニ當リテ比叡愛宕兩山ノ間ニ位ス其
後ニ時テルヲ大悲山トス
宇治川ハ源ヲ近江ノ琵琶湖ヨリ發シ宇治ニ至リテ漸大河

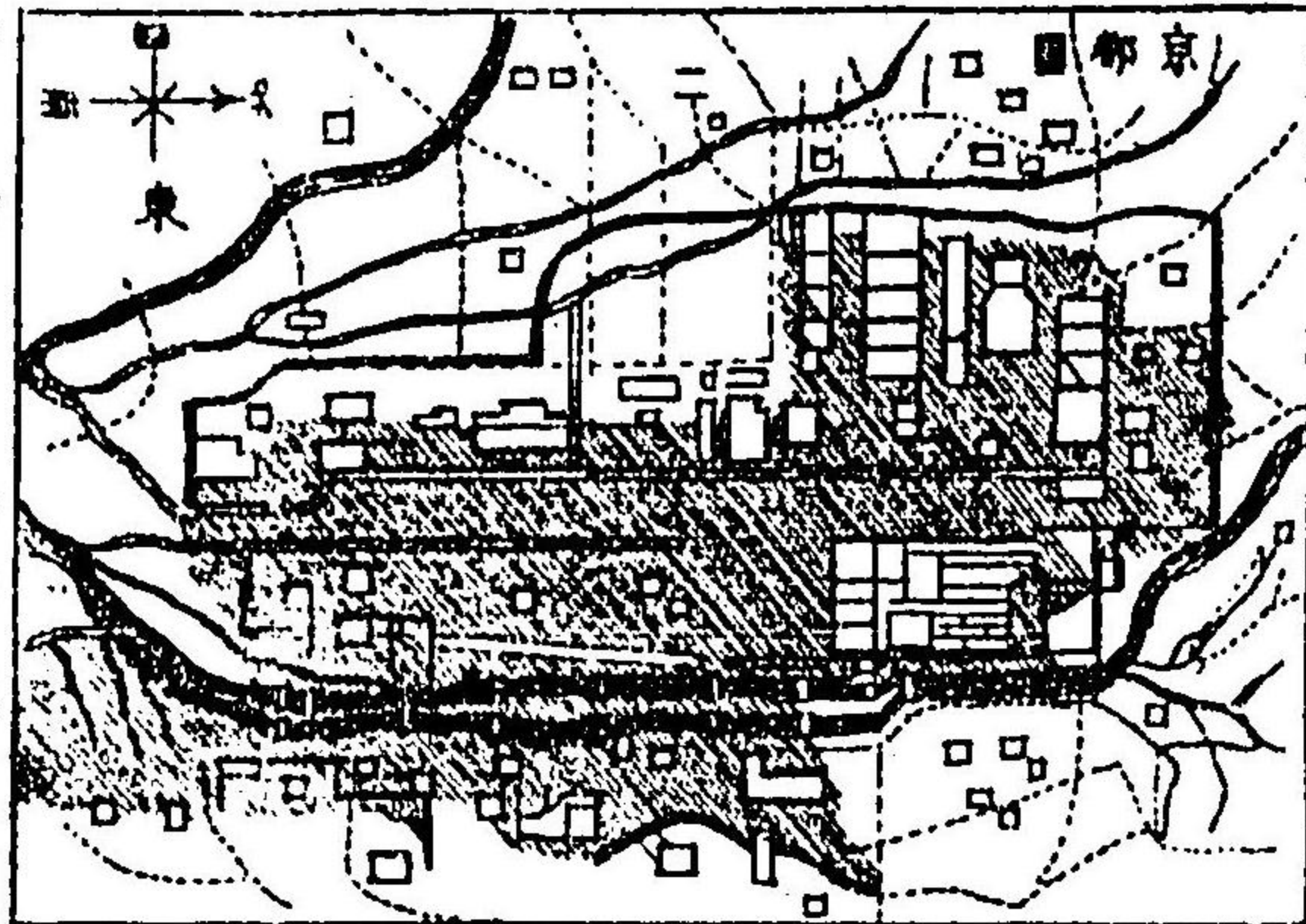
山城國



トナリ、紀伊久世兩郡ヲ界シ、伏見ヲ過ギテ、淀川トナル
 桂川ハ、丹波ヨリ來リ、愛宕ノ麓ヲ過ギテ、高雄川ヲ併セ
 嵐山ニ浴ヒテ、南ニ流レ、久我ニ至リ、鴨川ヲ併セテ、淀川ニ入ル
 加茂川ニ、三源アリ、一ハ百井峠ヨリ出テ、大原八瀬及
 高野ヲ過ギ至ル所、皆其地ヲ以テ稱セラル、一ハ小鹽山ヨリ
 出テ、鞍馬貴船ヲ過ギ至ル所、亦其地ヲ以テ稱セラル、一ハ
 丹波ノ界ヨリ出テ、東流シテ、中津川ト云ヒ、貴船川ヲ併セテ
 加茂ニ至リテ、高野川ト相會ハ、浦流シテ、京都ヲ貫キ、鳥羽ニ
 至リテ、桂川ニ入ル
 長田川ハ、伊賀ヨリ來リ、名張川ハ、大和ヨリ來リ、二流、笠置山
 ノ麓ニ會シテ、水津川トナリ、曲流シテ、北ニ赴キ、淀ニ至リテ

桂川、宇治川ノ二流ト相合ヒ、一大河トナル、是ヲ淀川ト云フ、西流シテ、攝津、河内、間ニ入ル

京都ハ平安城ト稱シ、日本三府ノ其一ニシテ、延暦年間ヨリノ帝京ナリ、昔ハ左京、右京ヲ分テ、九條ノ大路ヲ通シテ、皇居其北ニ位シ、規模宏大ナリシガ、今ハ唯左京ノミナ存ス、舊城未盡キズ、街衢端正ニ道路洞通シ、加茂川ヲ以テ、其内外ヲ分テ、西ヲ洛中ト云ヒ、東ヲ洛外ト云フ、架スルニ、荒神口、三條、四條、五條ノ四大橋ヲ以テ



テス、洛中、洛外ニ、嵐山、東ニ、秋園、清水園、山等アリテ、山水明媚、風色絶佳ナリ、

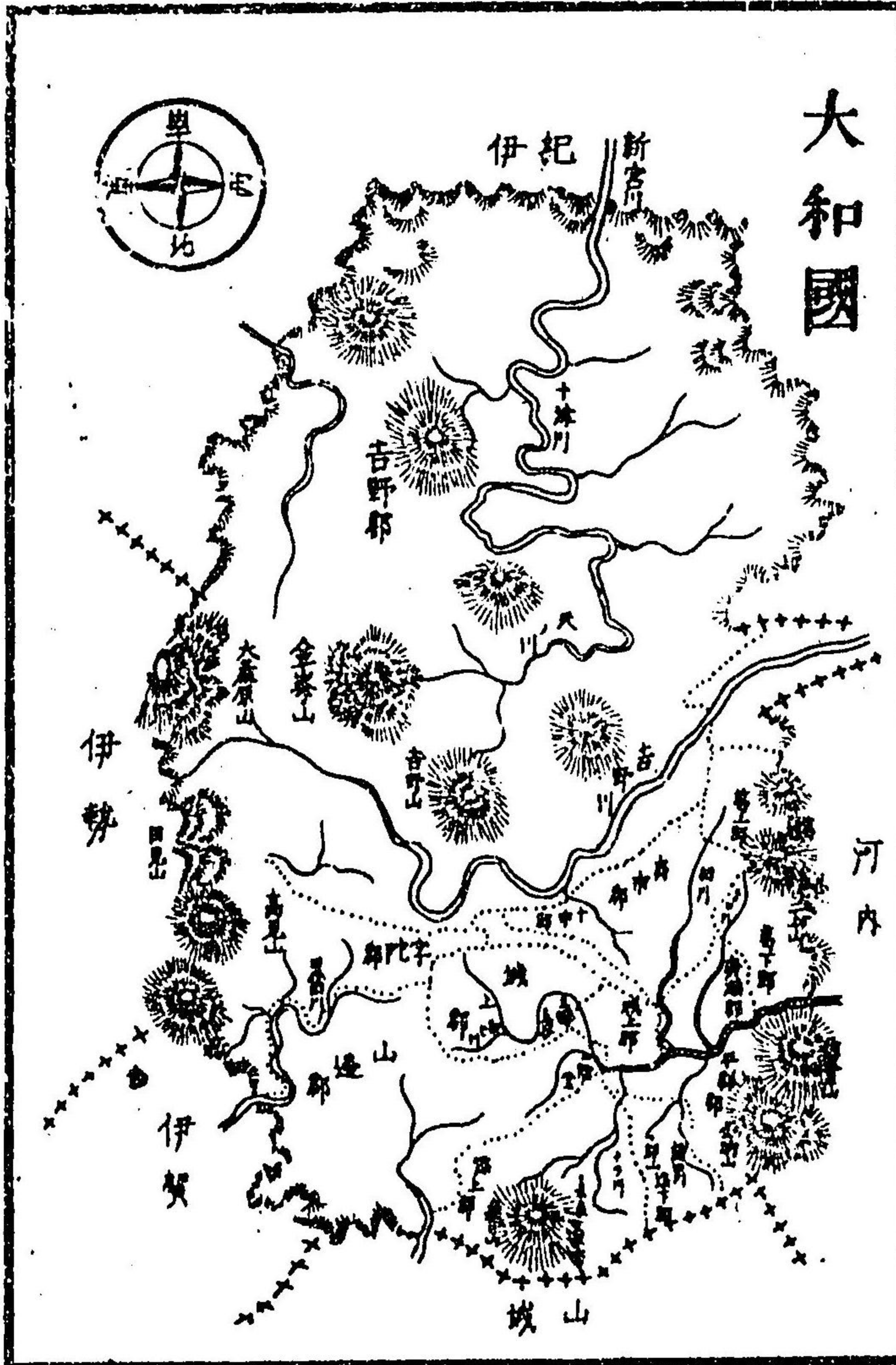
伏見ハ京都ヲ距ルコト、僅ニ三里ニシテ、駿賑ヲ以テ名トシ、市街ハ、淀川ニ臨ミテ、東西往来ノ要路ニ當リ、運輸ニ便ナリ

物産ハ、白川、石、宇治、茶、鴨川、漆、西陣、織、清水、燒、松、草、竹、蕪、水、菜、糸、物、漆器、針、扇、等ナリ

大和國

東南ハ、伊賀、伊勢、紀伊ニ界シ、西北ハ、河内、山城ニ接ス、漆、上、漆

大和國



下平群廣瀨葛上葛下忍海宇智宇陀城上城下高市十市山邊
 吉野ノ十五郡アリ南部半國ハ吉野郡ニ屬ス郡中皆山ニレ
 テ紀伊ノ境ニ至レバ重嶺幽谷人跡ナレ國ノ北部ハ連山東
 西ニ限リ中間ノ地ハ平遠ニレテ洞隙處々ニ起伏セリ
 金峰山ハ吉野郡ニ聳エタル高山ニレテ大臺原山コレニ次
 シ其原ヲ南中北ノ三ニ分ツ南ハ紀伊ニ連リ東ハ伊勢伊賀
 ニ跨カレリ
 國見高見天岳諸山ハ大臺原山ノ東北ニ屏列レテ伊賀伊勢
 ノ境ヲ擁ス

葛城ニ上信貴生駒ノ諸山ハ西ニ連リテ河内ノ國境ニ綿亘ス
 天川ハ金峰山ヨリ發シ山間ヲ曲流シテ十津川トナリ南ニ

赴キ深谷間ノ衆流ヲ併セ、紀伊二人リテ新宮川トナル
吉野川ハ大臺原山ヨリ出テ、國中ヲ貫キ、西流レテ紀伊ニ
入リ、紀川トナル、

初瀬川ハ、國ノ中央ノ諸川ヲ聚メ、長谷、三輪ヲ歴テ西流レニ
階堂ニ至リテ、奈良川、相川、廣瀬川ト會シ、更ニ龍田川ヲ併セ
テ河内ニ入リ、大和川トナル

奈良川ハ、山城ノ北境ヨリ發シ、衆流ヲ併セテ奈良郡山ヲ過
キ、南流レテ、初瀬川ニ會ス、相川及廣瀬川ハ、國ノ西境ヨリ發
シ北流レテ、亦初瀬川ニ會ス、

黒田川ハ東境ノ諸水ヲ集メ、東流レテ、伊賀ニ入リ、名張川ニ
會レテ、更ニ北ニ赴ク、

奈良ハ又平城ニ作り、或ハ南都ト稱ス、元明帝以下七代、七
十餘年間ノ帝京ニシテ、市街今猶
舊模ヲ存セリ、春日山其東ニ峙チ、
奈良川其西ヲ流シ、舊西大寺興福
寺等ハ大伽藍アリレカ、今ハ東大
寺ノく存シ、其途銅佛ハ世ニ奈良
ノ大佛ト稱シテ、聖武帝ノ建立ナ
リ、其他舊蹟尚多シ、

吉野山ハ吉野川ノ南岸ニ在リ、滿
山皆櫻樹ニレテ、花時ノ風景最モ

美ナリ、此山ハ後醍醐帝ヨリ、南朝三世五十餘年ノ行在所



ナリ

此國ハ神武帝基業ノ地ニレテ歷朝ノ皇居也 山陵三處
々ニ散在セリ、
物産ハ吉野葛吉野紙奈良晒墨木綿煙草漆藥品木材銅水晶
等ナリ

河内國

東南ハ山城大和紀伊ニ接レ、西北ハ和泉攝津ニ界ス 錦部石
川古市安宿大縣高安河内讚良茨田交野若江澁川志紀丹南
丹北八上ノ十六郡アリ、東南ハ郡山連亘ト、西南ハ地勢平衍
ナリ、

金剛山六ヶ山トテ五ヶハ東南隅ニ峙テル、高山ニレテ此ヨリ

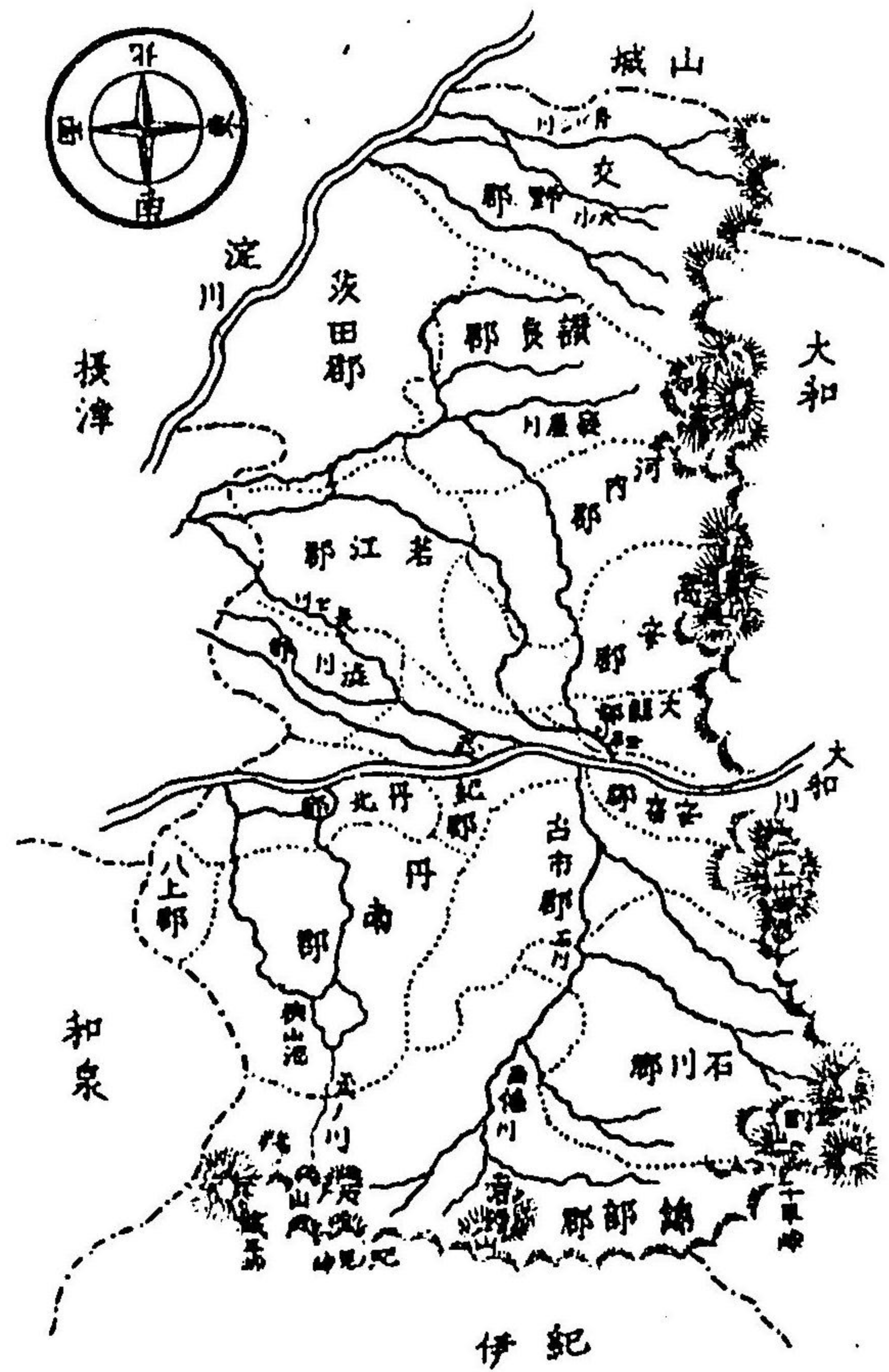
山脈左右ニ分レテ其北ニ赴ク者ハ、二上信貴ニ出ツ、部ノ連
山ナリ、西ニ赴ク者ハ、十早峠紀見峠及若湧天野ノ諸山ナリ
大和川ハ大和ヨリ來リ、國ノ中央ヲ貫キ、西流シテ狹山池ノ
下流ヲ俛セテ和泉攝津ノ間ニ入ル

東條川ハ金剛山ヨリ出テ西條川ハ藏王峠九重峠等ヨリ發
シ、數川ヲ併セ、石川トナリ、北流シテ大和川ニ入ル

天野川ハ天野山ヨリ發シ、狹山池ニ入り、再出テ、北ニ赴キ
大和川ニ入ル

長瀬玉串ノ兩川ハ大和川ノ分派ニシテ共ニ國ノ西北ヲ環
流シ、大和ノ境ナル嵯峯ヨリ出ル所ノ寢屋川ト相會シテ西
ニ赴キ、攝津ニ至リテ淀川ニ注ク、天川船橋川モ亦東北隅ト

國內河

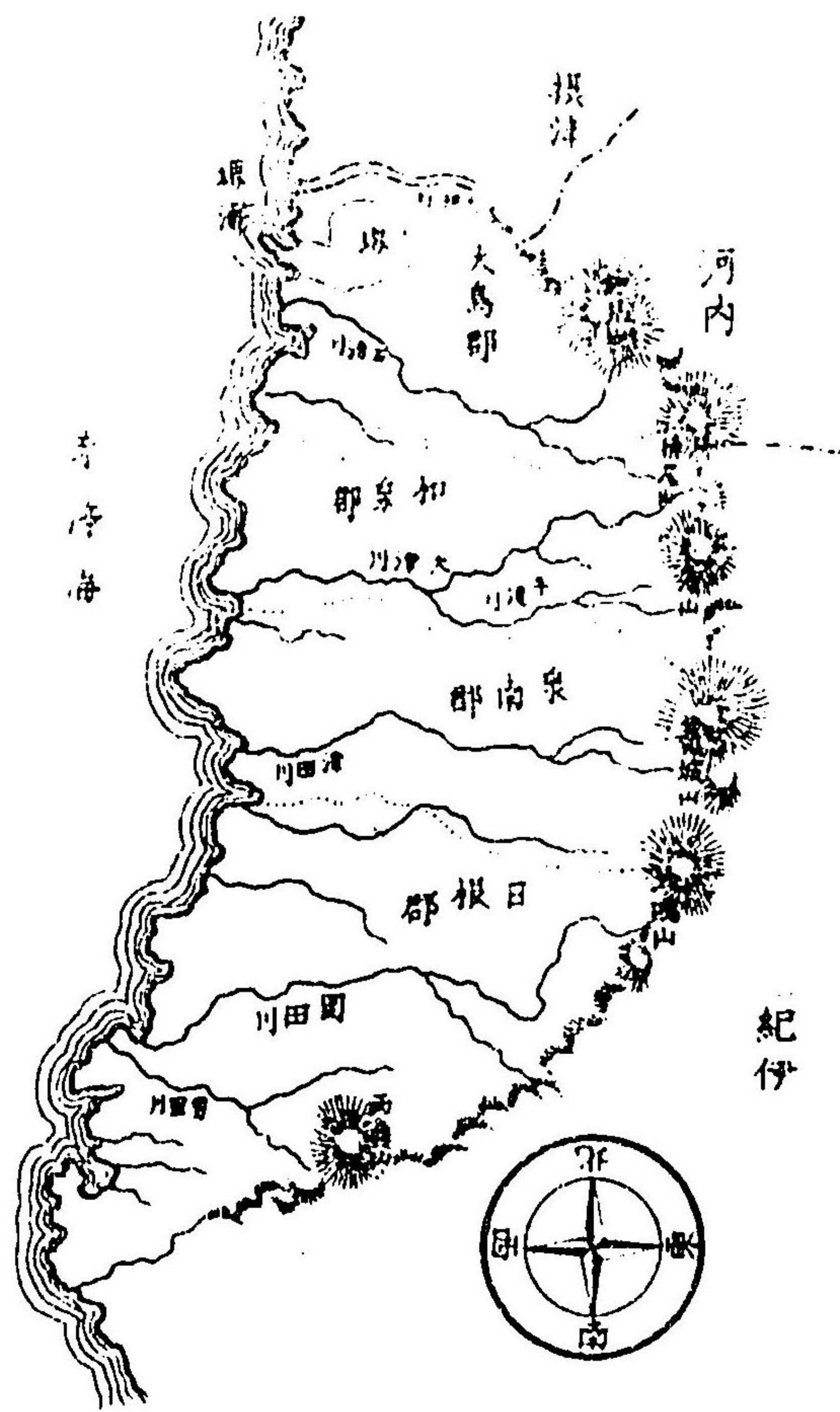


諸水ヲ集メテ淀川ニ入ル
 淀川ハ山城ヨリ來リ、國ノ北境ヲ西流レテ摂津ニ入ル
 物産ハ木綿、茶、煙草、道明寺、楠、諸藥品等ナリ

和泉國

東南ハ河内、紀伊ニ界シ、西ハ海ニ向ヒ、北ハ摂津ニ接ス、大鳥
 和泉、泉南、日根ノ四郡アリ、此國ハ畿内中ノ小國ニシテ、東南
 ニ叡山アリ、西北ノ地ハ皆平坦ナリ、
 妙見、模尾、牛瀧、葛城、大嶋、兩森ノ諸山、東南ニ屍列シテ、紀伊ノ
 境ヲ最峻嶮ナリトス
 石津、大津、牛瀧、津田、男里、田、等ノ川ハ皆連山ノ間ヨリ發シ
 直流シテ海ニ入ル、平時ハ沙礫ニシテ、唯霖雨ニ水流ヲミル

和泉國



西ハ淡路島ニ對シテ一ノ内海ヲナスコレヲ茅渚海ト云フ
 紀伊攝津其南北ヲ限レリ

大和川ハ河内ヨリ來リテ北境ヲ限リ堺浦ニ至リテ海ニ入ル
 堺浦ハ大和川ノ口ニ跨リ攝津ノ境ニ在リ古來有名ノ港
 津ニシテ昔ハ外國ノ互市場タリ其運漕ニ甚便ナルヲ以

テ市街猶富盛ナリ
 物産ハ木綿、麻、布、鐵器、刀、庖刀、類、織物、朱、丹、茶等アリ

攝津國

東南ハ山城、河内、和泉、及海ニ接シテ西北ハ播磨、丹波ニ界ス
 注吉、東成、西成、島上、島下、豊島、河邊、武庫、菟原、八部、有馬、能勢ノ

國津攝



十二郡アリ、
 淀川ハ山城ヨリ來リ河内ノ境ニ沿ヒ西流シテ江口ニ至リ
 一派ヲ分ツ者ヲ神崎川トス直ニ西流シテ尼崎ニ至リ海ニ
 入ル正流ハ南下シテ長柄ニ至リ又一派ヲ分ツ是ヲ中津川
 ト云フ即古ノ長柄川ナリ亦西流シテ海ニ入ル正流ハ此ヨ
 リ更ニ西南ニ赴キ大坂ヲ貫キテ安治木津ノ兩川トナリ天
 保山ニ至リテ海ニ入ル
 淀川以南ノ地ハ平坦ニシテ東ハ河内ニ接シ南ハ大和川ヲ
 以テ和泉ヲ限リ西ハ海ニ臨ム其西隅ヲ住吉浦ト云フ
 淀川以北ノ地ハ岡陵相連リ北境ニ至リテハ其山岳皆峻嶮
 ナリ

池田川又猪ハ丹波ノ境ヨリ發シ其面石澄諸瀑布ノ下流ヲ併セテ他田伊丹ノ間ヲ過キ神崎川ニ會シテ海ニ入ル

武庫摩那再度丹生等ノ諸山ハ西部郡中ニ在リテ東西ニ連

リ一帶ノ山派ヲナシテ南ハ海ニ面ス北ハ即有馬郡ナリ

有馬郡ハ西北ノ國境ヨリ東能勢郡ニ連リ山嶺起伏ス此地

ノ温泉古ヨリ名アリ

波豆川有馬川ハ二水相會シテ有馬郡中山間ノ諸水ヲ併セ

南流シテ生瀬川トナリ西宮ニ至リ武庫ノ海ニ入ル武庫川

是ナリ

津戸川蘆屋川生田川湊川漢川ノ諸水ハ源ヲ武庫摩那諸山ノ澗谷ヨリ發シ直流シテ海ニ入ル但平時ハ水流ヲ見ズ

須磨浦ハ國ノ西隅ニ在リテ前ハ海ヲ臨テ淡路島ニ對レ

後ハ鐵柵嶽伏山鶴越等ノ諸山ヲ負ヒ海濱ハ白沙青松相

映シテ西播磨ノ舞子濱ニ連リ風光明媚愛スベレ古ヨリ勝

地ヲ以テ稱セラル

大坂ハ古ノ浪速ノ地ニレテ三府ノ一ニ居ル仁德帝ノ都

址ナリ其城ハ豐臣氏ノ建築ニレテ高壁深溝ノ名アリレ

ガ今ハ唯牙城ヲ存スルノ市街淀川ノ南北ニ跨リ其水

ヲ引キテ東横堀西横堀等ノ溝渠トス支溝ハ縱横疏通レ

テ長堀道頓堀等トナリ大川淀川ニ正ニ八架スルニ難波

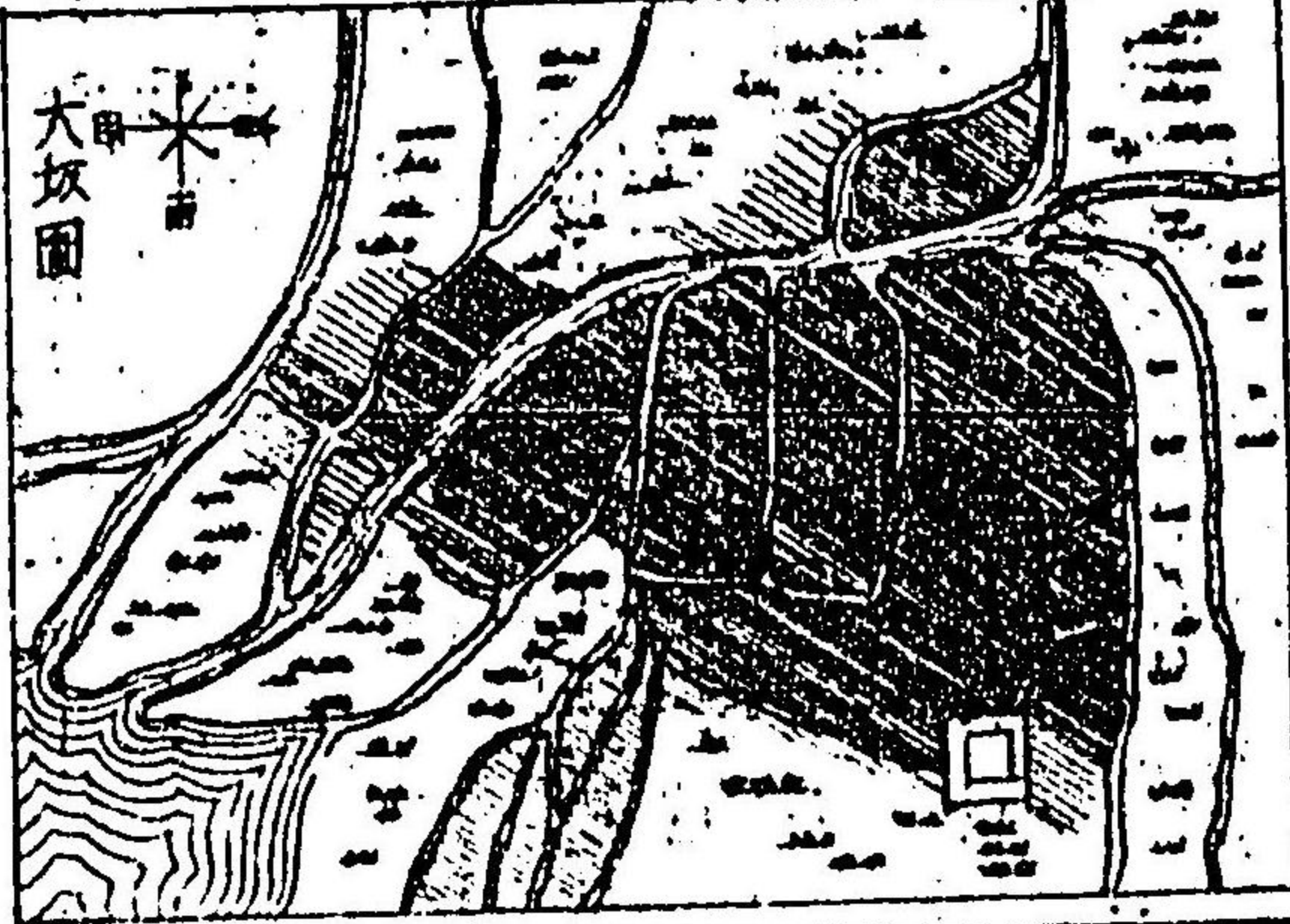
天満天神ノ三大橋ヲ以テス其他橋梁ノ多キコト勝ケテ

數フベカラズ北ニ天満宮ノ大社アリ南ニ天王寺ノ巨刹

日本地誌略

卷一

八リテ生玉高津座摩等ノ諸社ハ
 市中ニ散在シ公園ノ設
 ニ供スルニ足リ西ニハ松島アリ
 テ外國ノ互市場タリ此府ノ地勢
 西ハ南海及中國ノ要樞ニ當リ船
 船河口ニ漣濶シ百貨流通運輸便
 利ニレテ皇國第一繁富ノ地ナリ
 神戸ハ五港ノ一ニレテ夙川ヲ夾
 ムテ兵庫ト接シ和田岬其西ニ斗
 出レテ灣内巨艦數百艘ヲ泊セシ
 ムベキ外國互市場中ノ佳港ナリ
 兵庫兩地ノ市街櫛比シ湊川神社福原都趾皆其間ニ在リ



物産ハ御影石池田炭伊丹酒紙鹽油木綿陶器藤筵檜席眞田
 織一開張薄雪昆布等ナリ

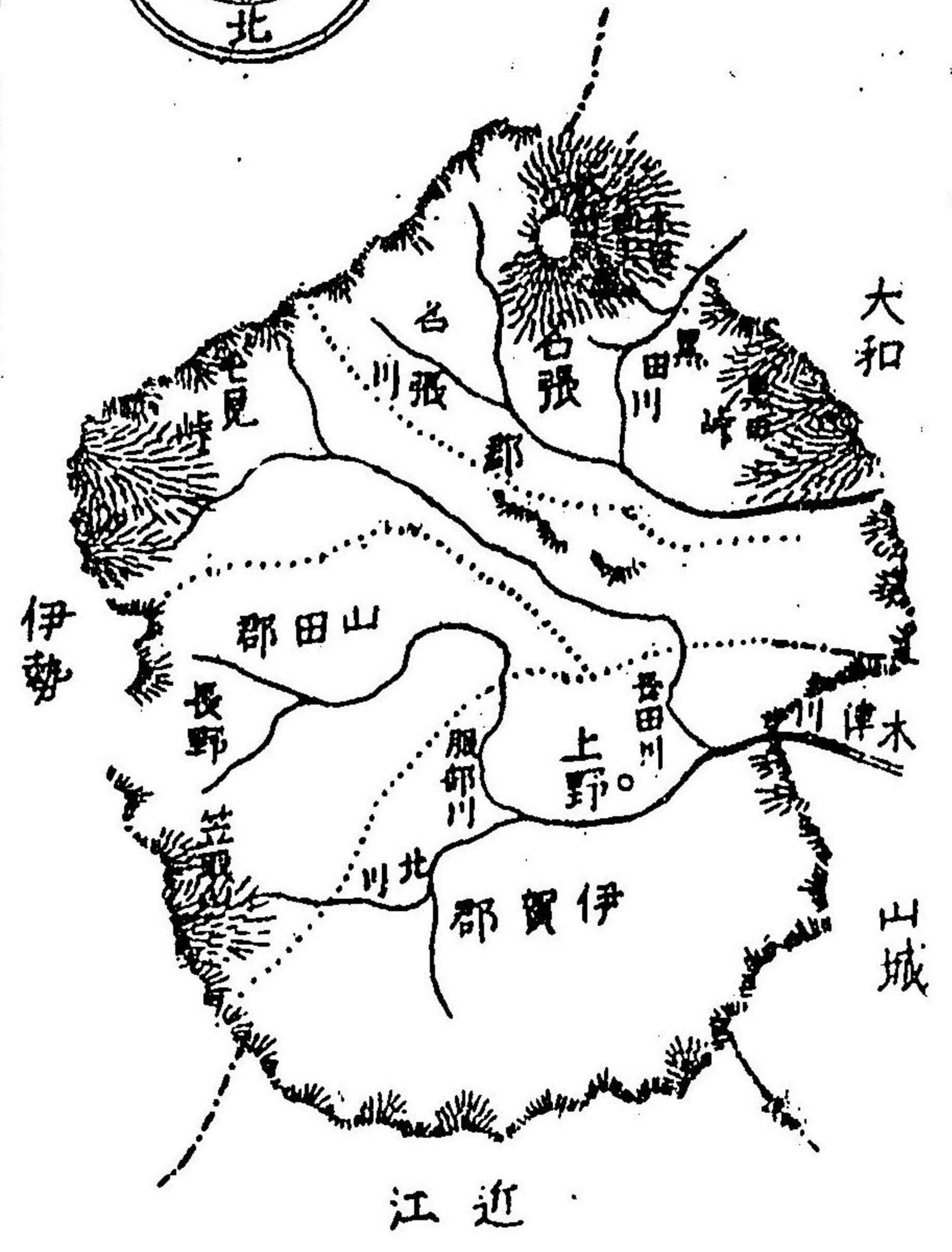
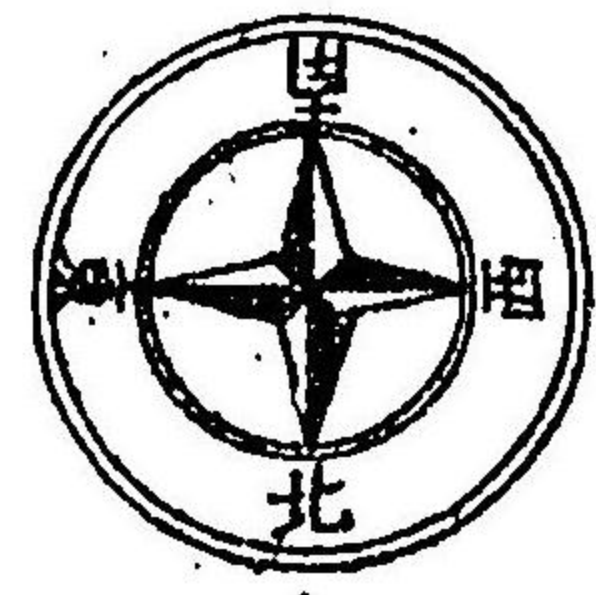
東海道十五目

伊賀國

東南ハ伊勢ニ界シ西北ハ大和山城近江ニ接ス伊賀山由阿
拜名張ノ四郡アリ

天岳ハ西南ニ峙チ伊勢大和ノ間ニ跨ガリ其山脈左右ニ延
キテ東ハ七見長野笠取等ノ諸嶺ニ亘リテ西ハ黒田峠ニ連
リ山岳重疊シテ四境ヲ環擁シ國中ニモ赤赤目四十八瀬赤
岩尾等ノ諸溪澗アリテ山勢起伏シ陵谷相連シテ
黒田川ハ大和ヨリ來リ北流シテ名張川ニ入リ黒田峠ノ麓
ニ沿ヒテ復大和ニ入ル
長田川ハ七見嶺ヨリ出デ西北ニ流レ國ノ中央ヲ貫キ上

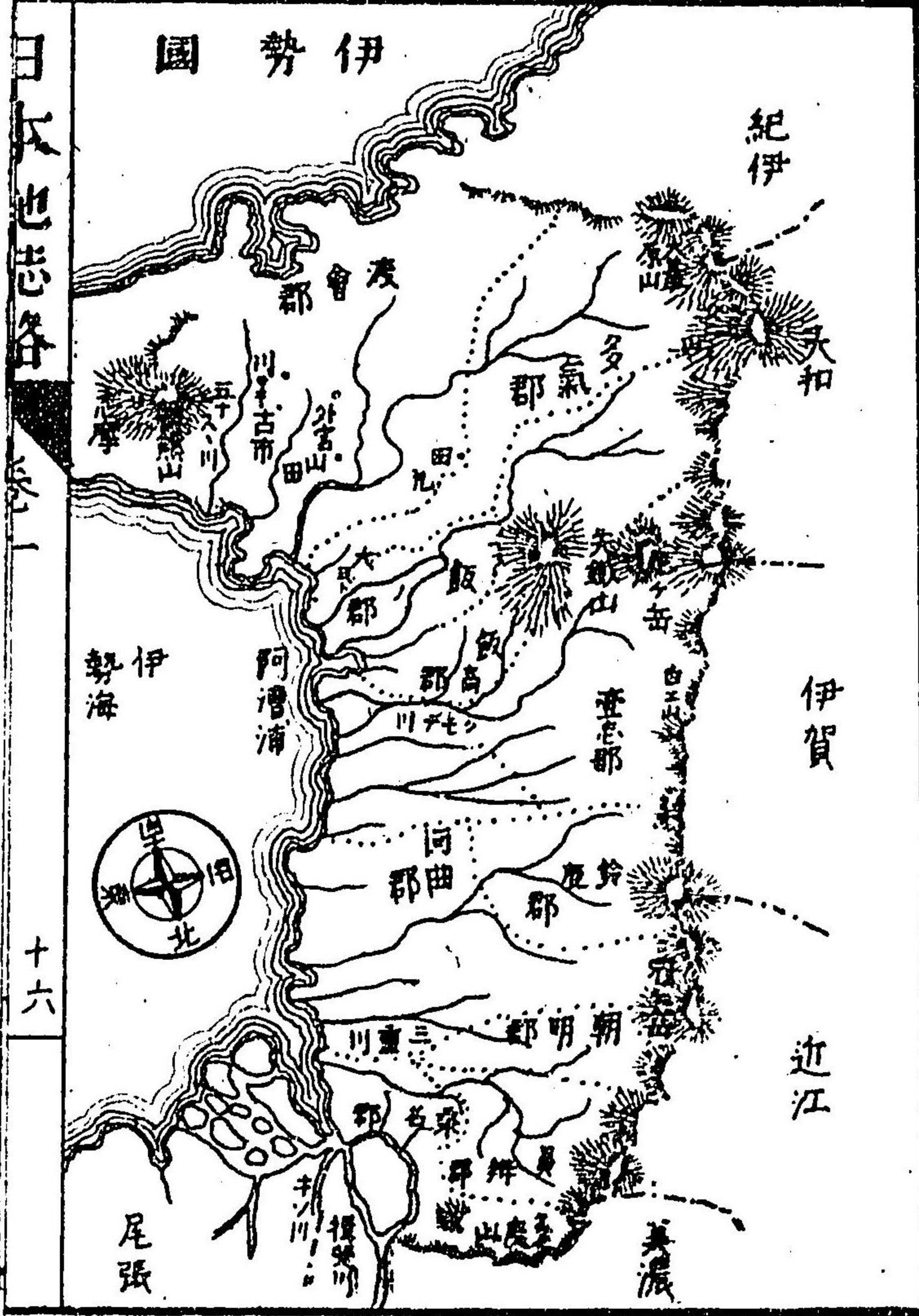
伊賀國



野ノ西ニ至リテ服部川及北川ニ會レ山城ニ入リテ木津川トナル
 上野及右張ハ山間ノ一小都會ナリ、
 物産ハ石炭硫黄磨砂及伊賀焼ト稱スル陶器ノ類ナリ

伊勢國

南ハ志摩ニ隣リ東ハ内外ノ海ニ臨ミ西北ハ紀伊大和伊賀
 近江美濃尾張ニ界ス桑名員辨朝明三重鈴鹿河曲奄美濃
 壹志飯高飯野多氣度會ノ十三郡アリ
 雲出川ハ源ヲ尾岳ヨリ發シ東流シテ國ノ中央ヲ横斷シ全
 國ノ大勢ヲ分ツ南ハ南伊勢ト北ヲ北伊勢トス其流辛洲
 ノ西ニ至リテ兩脈トナリ内海ニ入ル此海ヲ伊勢ノ海ト稱ス
 南勢陸五郡以ニハ白惠尖鐵ノ諸山西北ニ聳ユ又國見大壘原



山等アリテ大和紀伊ニ連リ殊ニ嶺秀ナリ
御田川ハ高見國見ノ兩山ヨリ發シ東流シテ兩派トナリ正流
ハ松坂ノ南ヲ過ギテ内海ニ入ル支流ヲ被川ト云フ大淀浦
ニ注ク

松坂ハ國中コウチウセウシヤク小繁華ノ地ナリ
宮川ハ大臺原山ヨリ出テ東流シ山田ヲ過ギ大湊ニ至リテ
内海ニ入ル

此國ノ南境ハ大洋ニ向ヒ海濱ハ嶮阻ニレテ紀伊ノ熊野ニ
連レリコレヲ高島ト云フ
朝熊山ハ志摩ニ跨ル高山ナリ其東ニ二見浦アリテ内海ニ
臨ク有名ノ地ナリ

北勢ハ連山ヲ負ヒテ内海ニ臨ム中間ハ地勢率平坦ニシテ
能喪野廣瀬野豊久野等アリ

鈴鹿山西北隅ニ聳エテ靈山長野味等其南ニ連リ伊賀ノ境
ニ亘リテ其前ニ經峯アリ

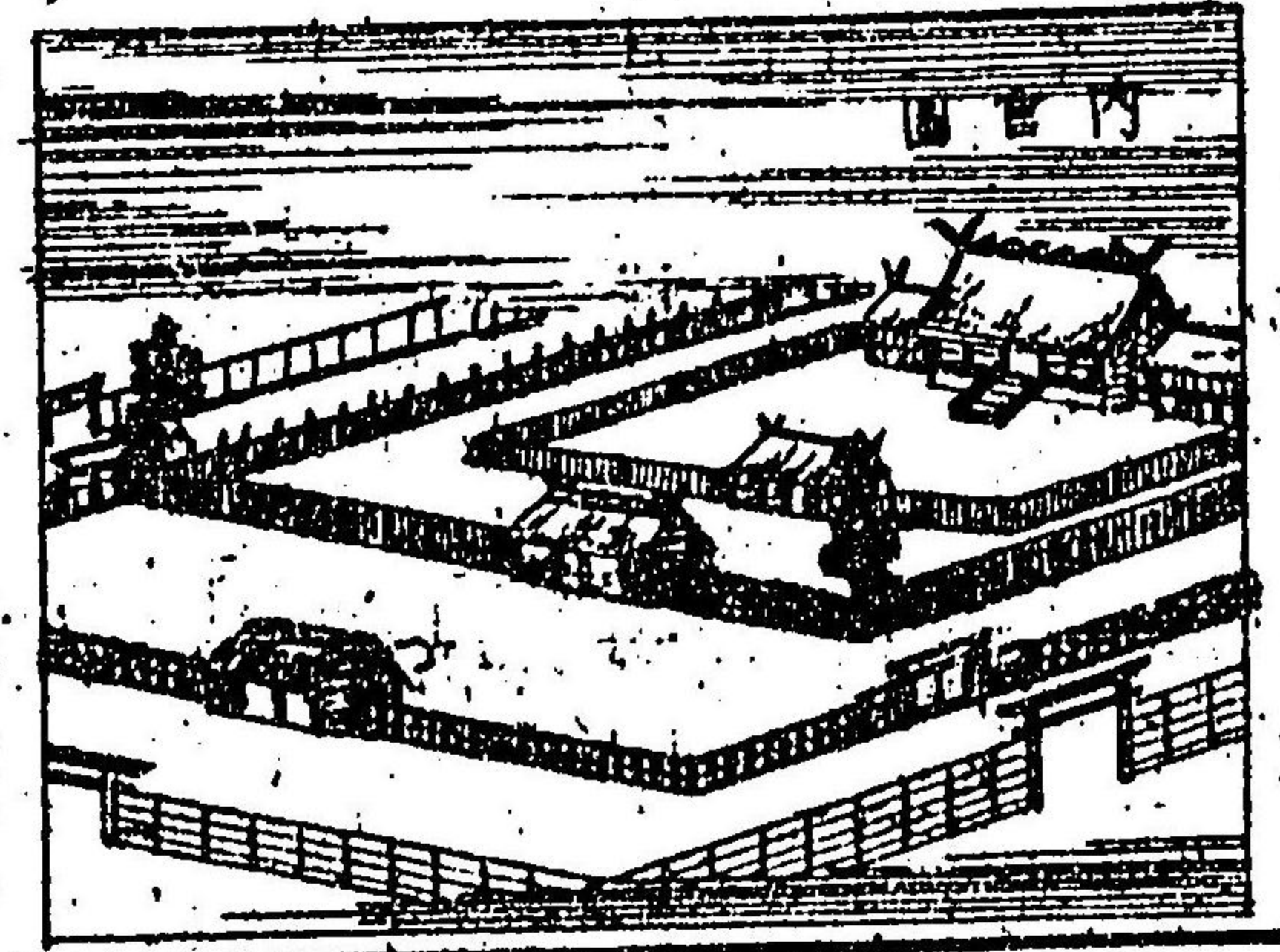
冠岳釋迦岳藤原岳ノ山脈ハ鈴鹿山ノ北ニ列シ近江ノ塚ヲ
限リテ美濃ニ連レリ

揖斐川ハ美濃ヨリ来リ多度山ノ麓ヲ過キテ木曾川ニ入ル
木曾川ハ尾張ノ境ニ浴ヒ長島ヲ抱キテ桑名ニ至リ内海ニ
入ル

町屋川ハ員辨川ト源ヲ藤原岳ヨリ發シ関川ハ鈴鹿山ヨリ
出テ皆内海ニ入ル共ニ北勢ノ大川ナリ

三重川ハ冠岳ヨリ出テ、四日市海ニ注ク塔世川ハ經峯ヨリ發シ安濃津ニ至リテ阿漕浦ニ入ル、

桑名、四日市及安濃津ハ北勢ノ佳港ナリ宇治山田ノ二郡ハ宮川ノ南ニ在リテ川内ト稱ス古市川等ト街市相接シ東ハ大湊ニ至リ南ハ朝熊山ニ連ル、
内宮天照皇ハ宇治ノ五十鈴川ノ上ニ在リ外宮伊弉諾伊弉美ハ山田ニ在リ
物産ハ茶油蠟木綿津鯨子漆形紙蝦鮑時雨蛤塗物煙草米種



鹿尾菜銅石炭及萬古燒ト稱スル陶器ノ類ナリ、

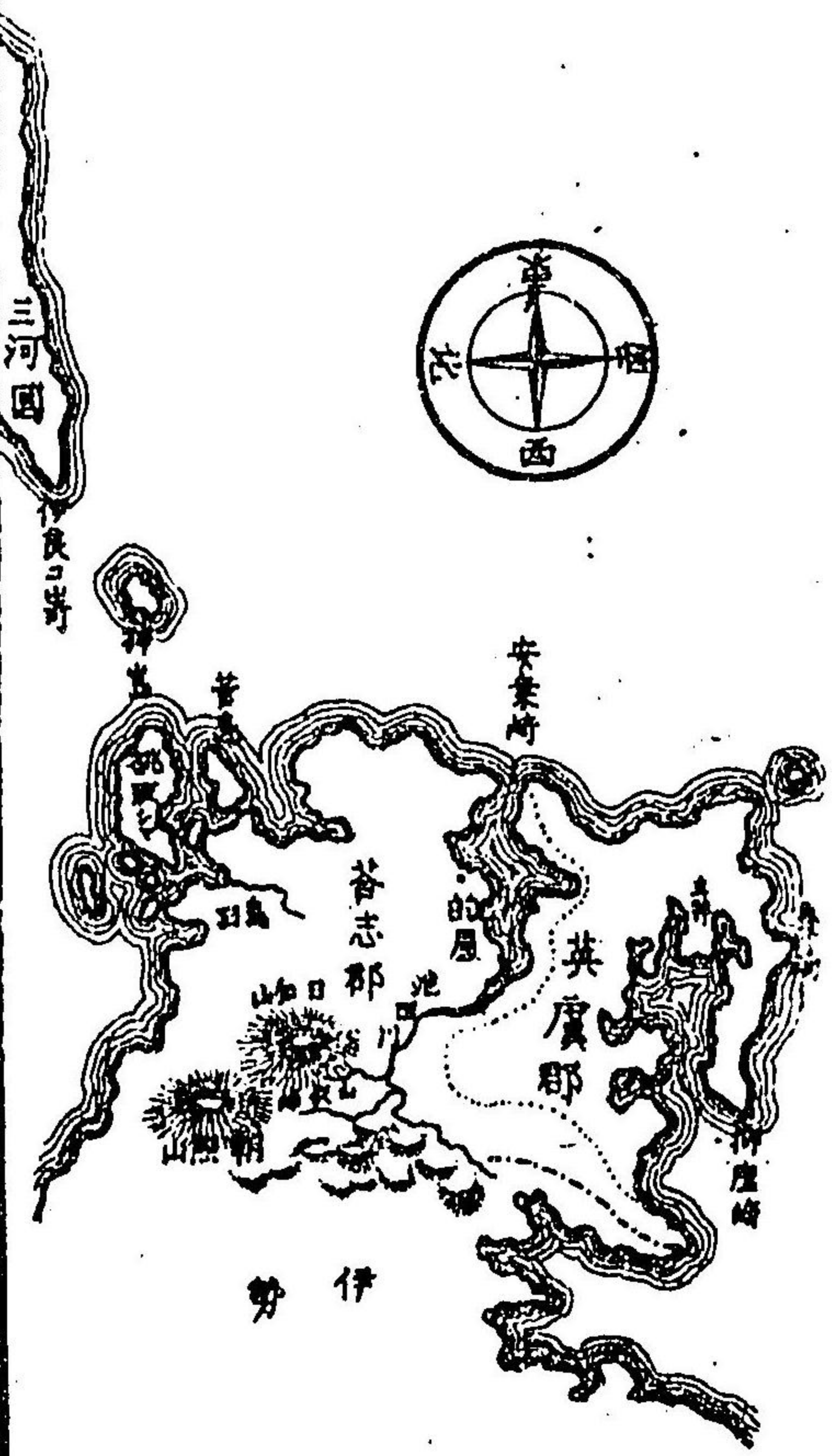
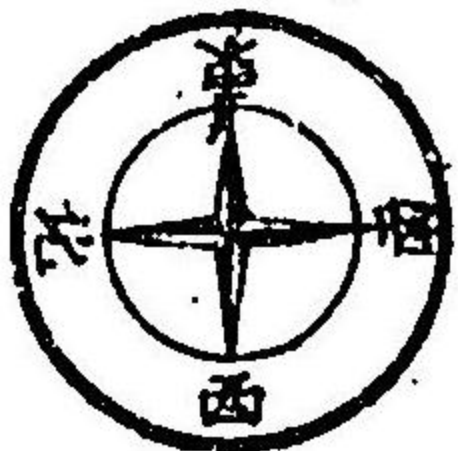
志摩國

北ハ伊勢ニ界シ其他ハ海ニ臨ム答志英虞ノ二郡アリ、
此國ハ伊勢ノ南端ニ在ル最小國ニシテ岬角海中ニ突出シ
港湾頗多シ、

大平崎ハ最南ノ岬ニシテ西南ハ紀伊ノ汐御岬ニ對ス其間ヲ
熊野浦ト云フ東ハ遠州灘ヲ隔テ、伊豆ノ岬ト遙ニ相對ス、
御坐岬ハ西ニ出タル岬ニシテ其湾内ヲ立神ト云フ海岸ハ、
西ニ連リテ伊勢ノ南島ニ亘ル、

安乘岬ハ東ニ斗出シテ的屋ノ港ノ南ヲ限ル
鳥羽ハ的屋ノ北ニ竝ベル港ニシテ挑取ノ諸島其前ニ羅

志摩國



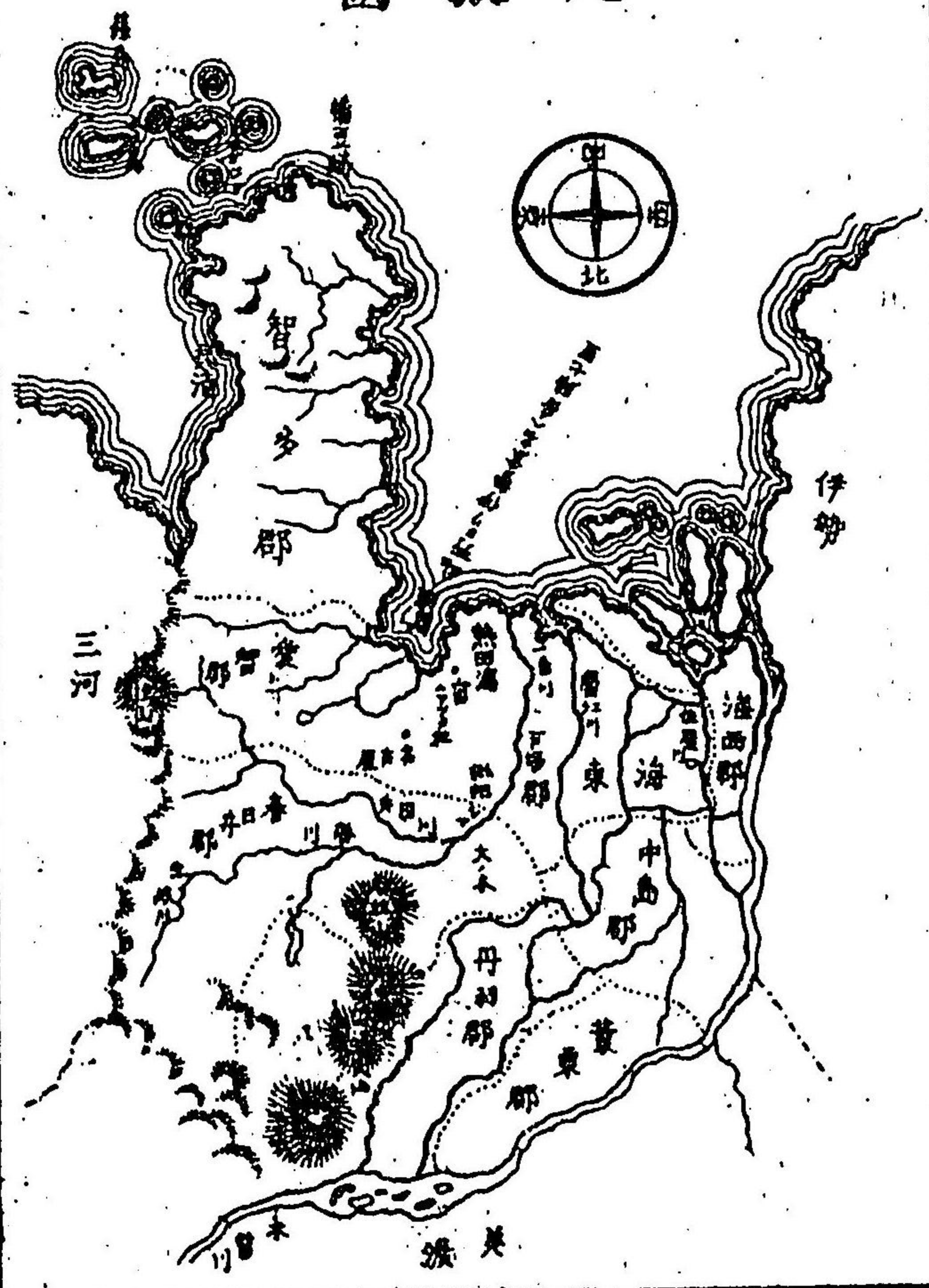
列ス港内水深クシテ殊ニ泊舟ニ宜
 日和山ハ鳥羽港ノ岸ニ聳エテ參河ノ
 伊良胡崎ト相對シ内海ノ口ヲナス
 朝熊山山伏峠等ハ西ニ連リテ伊勢ノ
 境ヲ限レリ
 池田川ハ源ヲ連山ノ間ヨリ發シ東流
 シテ的屋港ニ注グ
 物産ハ石花菜鹿尾菜荒海布鮑鮓堅魚
 等ナリ

尾張國

東ハ參河ニ接シ南ハ内海ニ臨ミ西北ハ伊勢美濃ニ界ス知



尾張國



丹羽春日井海東海西葉栗中島八郡アリ
 小牧山平野ノ中央ニ特立ス其北ニ二宮山アリテ東嶺投山
 ニ連リ參河ノ境ヲ限レリ
 繼鹿尾山白山ハ又小牧山ノ北ニ在リ其山勢美濃ニ亘リテ
 信濃ノ木曾山ニ連シ山間ニ入鹿池アリ
 一色川ハ上流ヲ土岐川ト云フ源ヲ美濃ヨリ發シ西流シテ
 内津川ヲ併セ勝川トナリ大野水邑ニ至リテ參河ノ境ヨリ
 來シル矢田川ト相會ヒ更ニ南流シテ枇杷島及萬塚ヲ過ギ
 テ海ニ入ル
 一色川ノ西北ハ地形平坦ニシテ美濃伊勢ニ連リ木曾川ヲ
 以テ國ノ西境ヲ限レリ

水曾川ハ東流シテ犬山ニ至リ大河トナリ分流數派國中ヲ
 環流ス正流ノ國境ニ沿ヒテ更ニ南
 ニ赴ク其分ル、者ヲ佐屋川トス下
 流ハ復合シテ再數派トナリ各内海
 ニ入ル

蟹江日光等ノ諸水ハ即水曾川ノ分

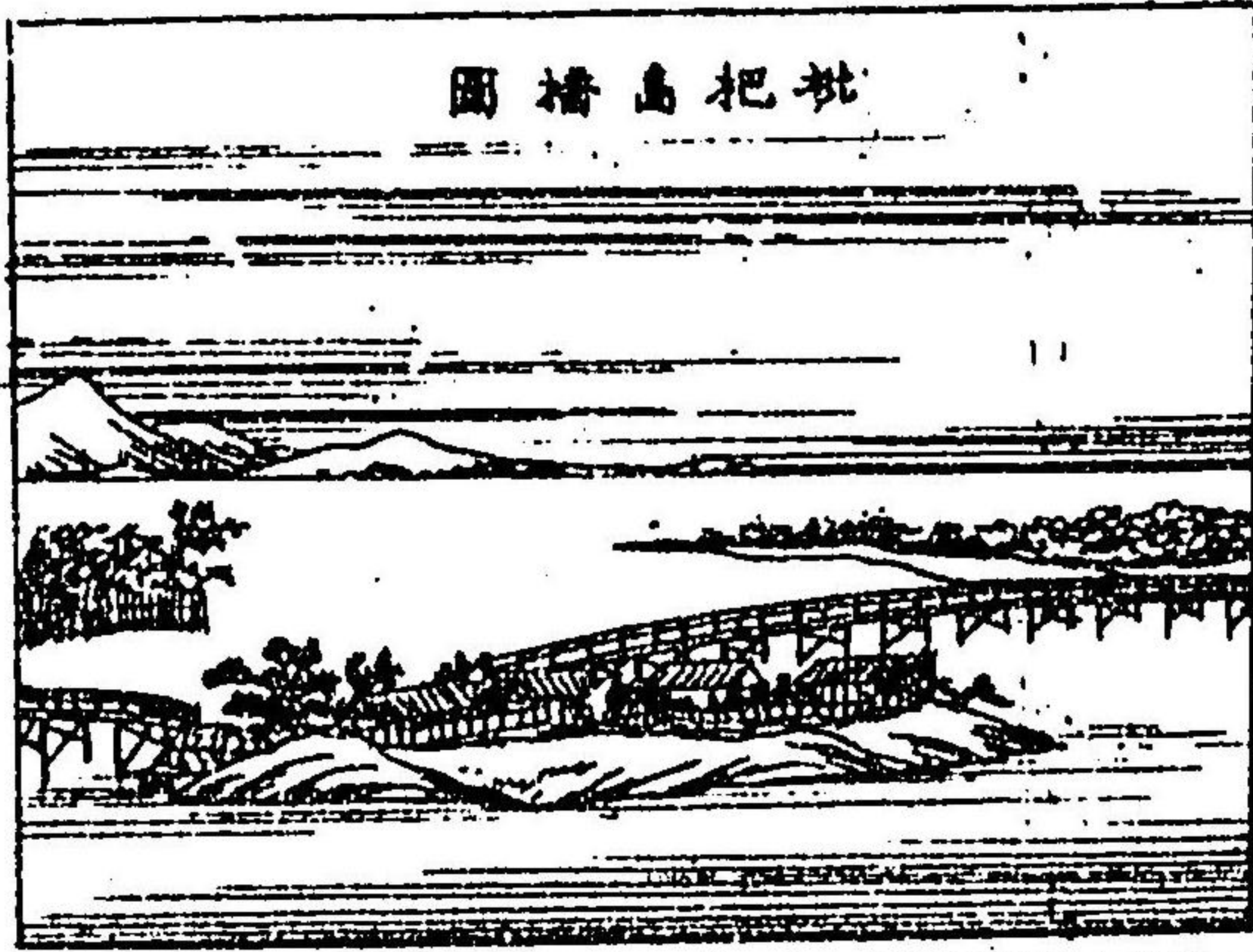
派ニシテ水流縱橫共ニ南下シテ内

海ニ注グ

鳴海瀧熱田瀧ハ并ニ内海ノ濱ニシ

テ熱田ニ至リ伊勢ニ渡ルノ

草薙劍ヲ奉祀ス



知多郡ハ鳴海瀧ノ東ニ突出セル大岬ニ最南ノ地ヲ嚙豆
 崎ト云フ志摩ノ鳥羽ト參河ノ伊良胡崎トノ中間ニ出云、
 内海ヲ東西ニ分ツ東ノ内海ヲ衣浦ト云フ西ノ内海ハ即呀
 謂伊勢海ナリ

徳島日阿賀島及三河ノ佐久島ハ三岬ノ間ニ散在メ地形相近接セリ

名古屋ハ有名ノ城市ニシテ西ハ批把島ニ至リ南ハ熱田

ニ連ル其地東西兩京ノ中道ニ當リ海陸ノ運輸共ニ便ナ

ルヲ以テ商賈富庶其繁華三府ニ亞ケリ

物産ハ水昌瑪瑙絹木綿鳴海絞瀬戸物常滑焼大根酒醋鐵物

類海鼠腸名古屋扇等ナリ

參河國



東ハ遠江ニ接シ南ハ海ニ臨ミ西北ハ尾張美濃信濃一帯ス
 八名設樂寶飯額田碧海幡豆寶飯渥美ノ八郡アリ
 渥美郡ハ東ヨリ西ニ出テタル大岬ニシテ尾張ノ知多郡ト
 相對シ内海ヲ包メリ是即衣浦ナリ其西端ヲ伊良胡崎トス
 志摩ト相對シテ伊勢海ノ口ヲナス
 田原山ハ渥屋郡ノ中央ニ峙テ其南遠江灘ニ面テ猿掛山寶飯郡ニ在リ尾張ニ跨レリ
 本宮岳ハ國ノ中央ニ在リ其東麓ハ廣野邊ニ連リ豊川ノ岸
 ニ至ルコレヲ本野原ト云フ
 石巻山ハ豊川ノ東ニ聳エ高瀬為巢ノ諸山ト共ニ屏列シテ
 遠江ノ境ヲ限レリ
 神田山ハ本宮岳ノ北ニ在リ煙巖山一名鳳ト相對シ重山深

嶺其後ニ起伏シテ美濃信濃ノ境ニ亘ル

矢矧川ハ信濃ヨリ來リ北境ヲ環流

シテ足助川ヲ併セ南ニ下リ岡崎ヲ

過キテ内海ニ入ル

大平川ハ一ノ名ハ本宮岳ヨリ發シ西流

シテ岡崎ノ南ニ至リ矢矧川ニ入ル

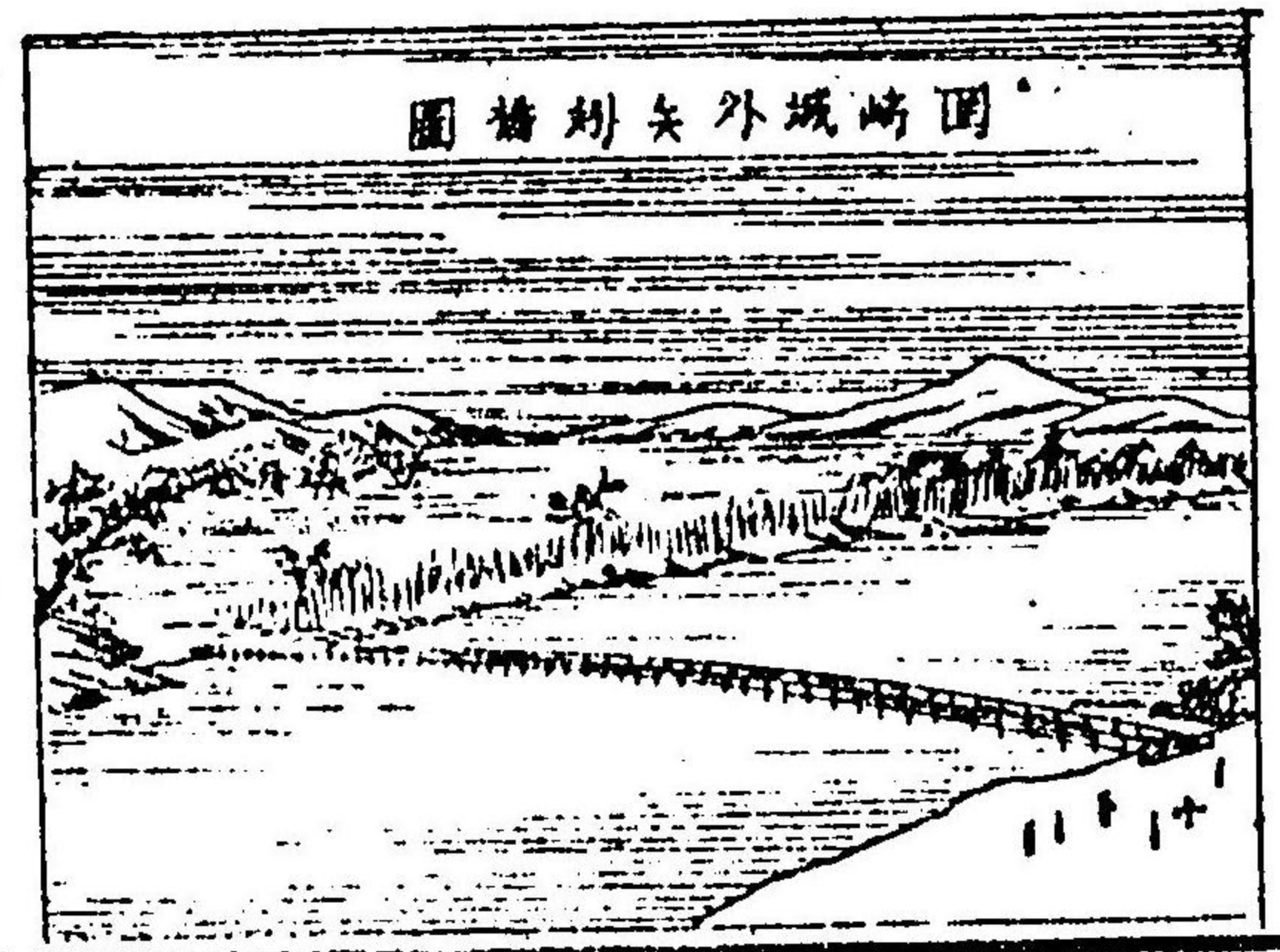
豊川ハ神田山ヨリ發シ長篠ヲ過キ

東境ヲ環流シテ吉田ニ至リ内海ニ

入ル此三大川並ニ有名ノ流ニシテ

舊矢矧川ニ架スル所ノ橋其長サニ

百八間豊川ニ架スル所ノ橋其長サ百二十間アリ但大平川



ハ二川ニ比スレハ較小ニシテ其橋長サ五十間ニ過ギズ

物産ハ紙水織生糸漆塗物及磁石硝石要母蛸白魚等ナリ

遠江國

東ハ駿河ニ接シ南ハ大洋ニ臨ミ西北ハ參河信濃ニ界ス榛

原洞智佐野豊田山名城東磐田長上鹿玉引佐濱名數智ノ十

二郡アリ

秋葉山ハ國ノ中央ニ聳エタル大山ニシテ其東北ハ連嶺嶺

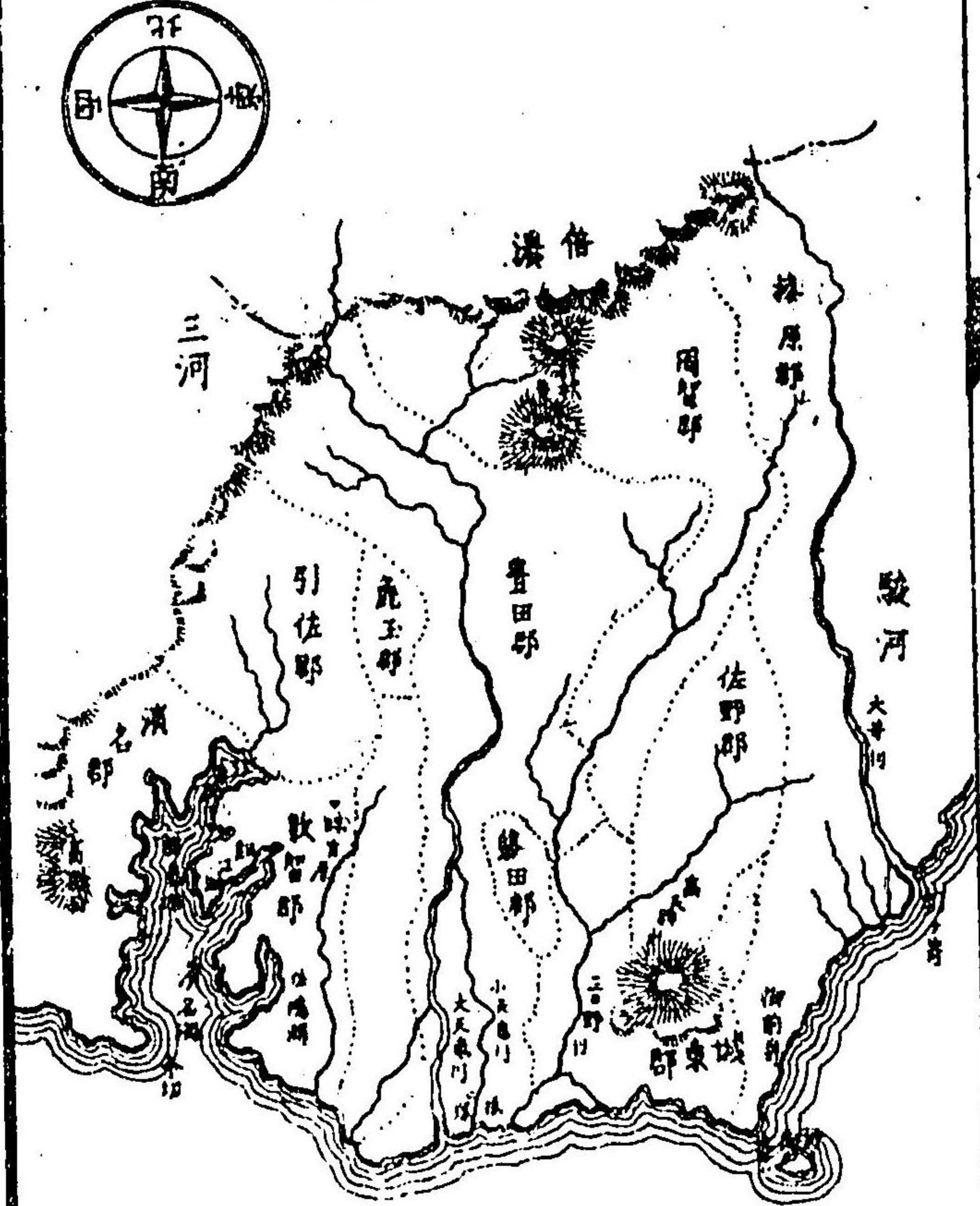
峰信濃ニ連リ殆下人跡ナキニ至レリ

高天神山ハ海濱ニ峙テル高山ナリ其東ニ布引原磐田原ノ

廣野アリ

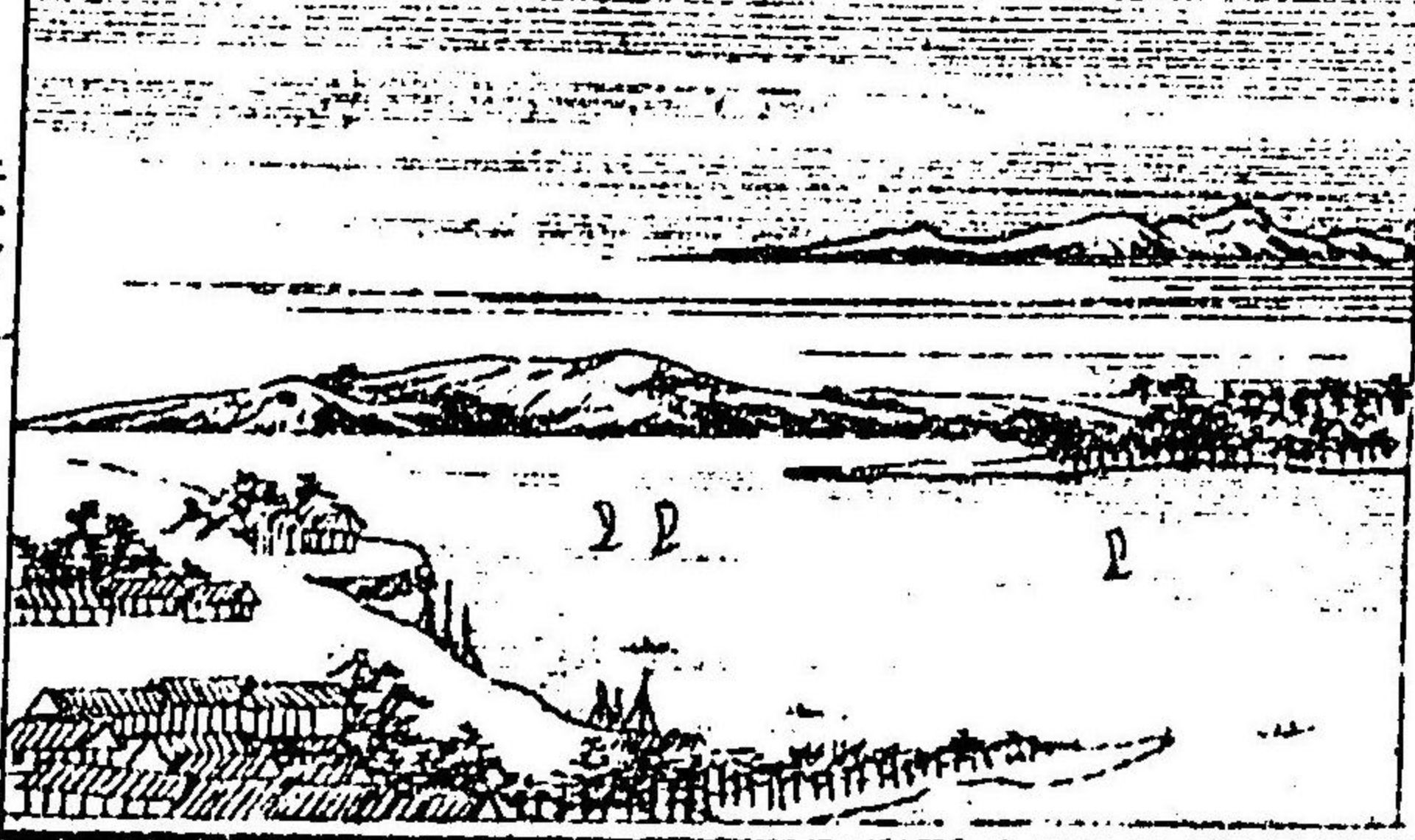
御前崎ハ釘浦ノ南端ナル岬角ニシテ外洋ニ突出シ

遠江國



一島其前ニ當レリコレヲ沖御崎ト云ヘリ海ヲ隔テ、伊豆ノ岬及志摩ノ崎ト東西相對ス水程七十五里其間此國ニ當ルヲ以テコレヲ遠州灘ト稱ス
 天龍川ハ信濃ヨリ來リ直ニ南流シテ秋葉山ノ西麓ヲ過ギ國ノ中央ヲ貫キ分レテ大天龍小天龍ノ二派トナリ掛塚湊ニ至リテ海ニ注グ
 大井川ハ信濃ノ境ヨリ發シ南流シテ駿河ノ境ヲ遣リ釘浦ニ至リテ海ニ入ル

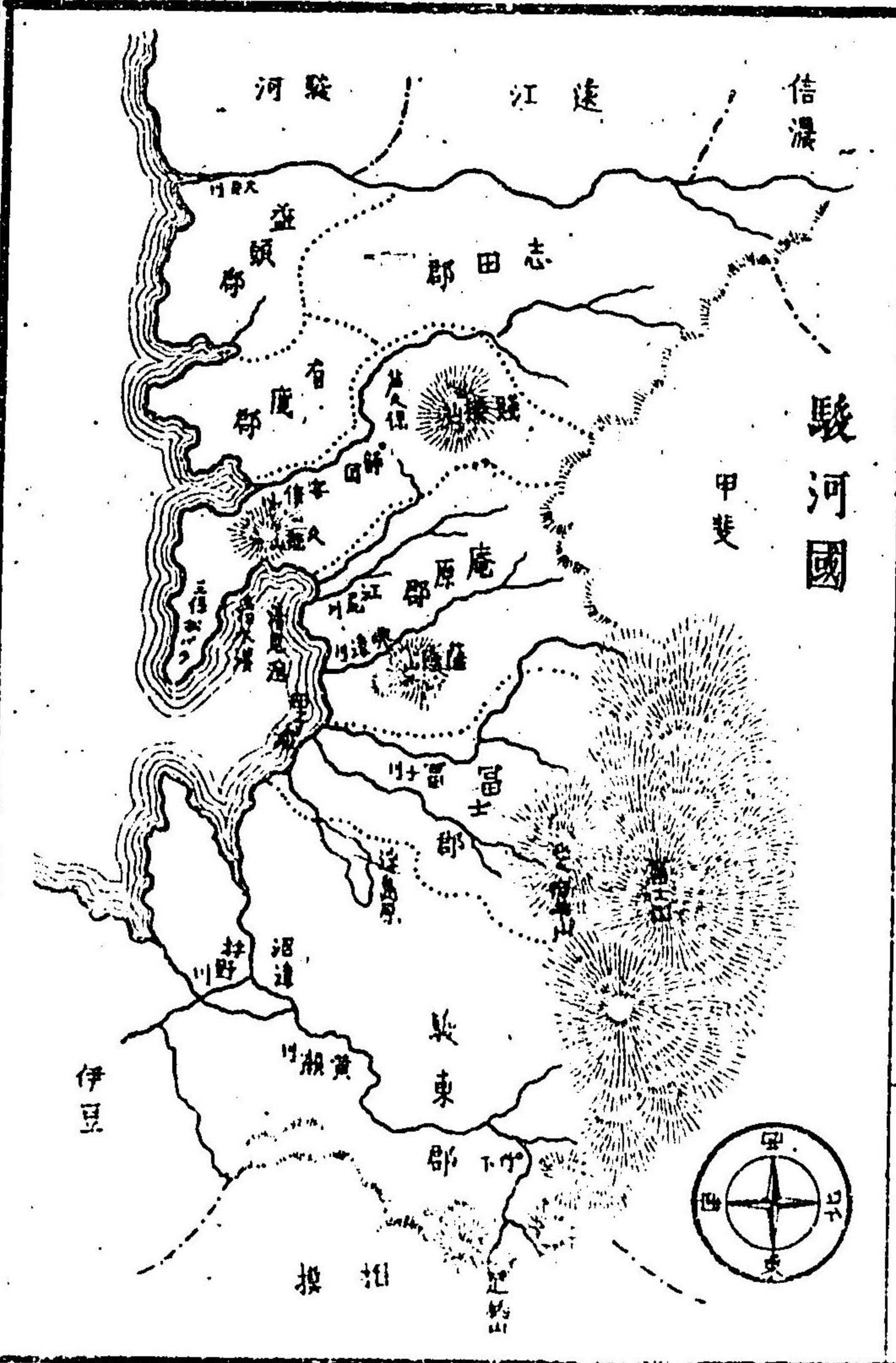
遠州名湖今切園



三日野川ハ天龍大井雨川ノ間ヲ過ギ大口諸井ノ諸川ヲ併
 セ南流シテ海ニ入ル其地ヲ福田湊ト云フ、
 三方原ハ國中第一ノ廣野ニシテ天龍川ノ西ニ在リ南ハ海
 濱ニ亘リ西ハ濱名湖ニ連ル御古ノ引馬野ナリ
 濱名ノ城市ハ原中ニ在ル小都會ナリ
 濱名湖ハ西南隅ニ在ル大湖ナリ東西四里南北五里餘中ニ
 引佐細江猪鼻湖アリ東ハ佐鳴湖ニ通シテ西ニ高師山峙チ
 風景頗佳ナリ古ハ湖水一條ノ川トナリ海ニ注ギシニ明應
 年中其間ノ地一里餘地震ノ為ニ陥リ潮水五ニ通ズルニ至
 レリ因テ其地ヲ今切ト稱ス
 物産ハ蜜柑松茸納豆鮎鰻葛粉木綿葛布塗物等ナリ

駿河國

東南ハ相模ニ接シ南ハ伊豆及海ニ臨ミ西北ハ遠江信濃甲
 斐ニ界ス駿東富士庵原安部志田益頭有度ノ七郡ナリ
 富士山ハ本國及甲斐ニ跨リ直立千二百丈餘日本第一ノ高山
 ニシ四時白雪ヲ戴ケリ
 愛鷹山ハ富士山ノ前面ニ突立シ富士沼其麓ニ在リコレヨ
 リ南田子浦ニ至ルマデヲ浮島原ト云フ
 足柄山ハ相模ノ境ニ亘レル高山ニシテ富士山ノ東ニ連レリ
 黄瀬川ハ富士足柄ノ山間ヨリ發シ竹下ヲ過ギ南流シテ沼
 津ニ至リ伊豆ノ狩野川ニ合ヒテ海ニ入ル
 富士川ハ甲斐ヨリ來リ富士山ノ西麓ニ沿ヒ南流シテ海ニ



入ル、水勢極メテ急ナリ
 大井川ハ信濃ノ境ヨリ出テ、遠江ノ境ニ沿ヒ南流シテ海
 ニ入ル

富士大井兩川ノ間川流極メテ多ク皆甲斐國ノ境ヨリ
 リテ奔流激湍ナリ、其中ニ最大ナル者ヲ安部川トス
 安部川ハ甲斐ノ境ヨリ發シ、南流シテ盛久保ヲ抱キ、靜岡ヲ
 過キテ海ニ入ル

江尻川興津川ハ、共ニ源ヲ北境ヨリ發シ、南ニ赴キ、清見瀨ニ
 注ク、

清見瀨ハ、田子浦ノ西濱ニ在リ、薩埵山北岸ニ突起シ、三保松
 原其南ニ横ハリ、白沙青松海面ニ斗出シテ、灣ヲナス、灣内ニ

清水湊アリ
 久能山ハ清水湊ノ西ニ聳エ海ヲ隔
 テ、伊豆ノ雲見崎ト相對シ、自一大
 灣ヲナス

静岡ハ舊府中ト稱ス、城市繁盛ナ
 リ、賤機山其後ニ聳エ、東ハ清水湊
 ニ連リ、風色絶佳、運漕モ亦便ナリ
 物産ハ興津、鯛、蒲原、鮎、漆器、竹器、紙、茶
 太布、竹、砥石、蜜柑、香葦等ナリ

甲斐國

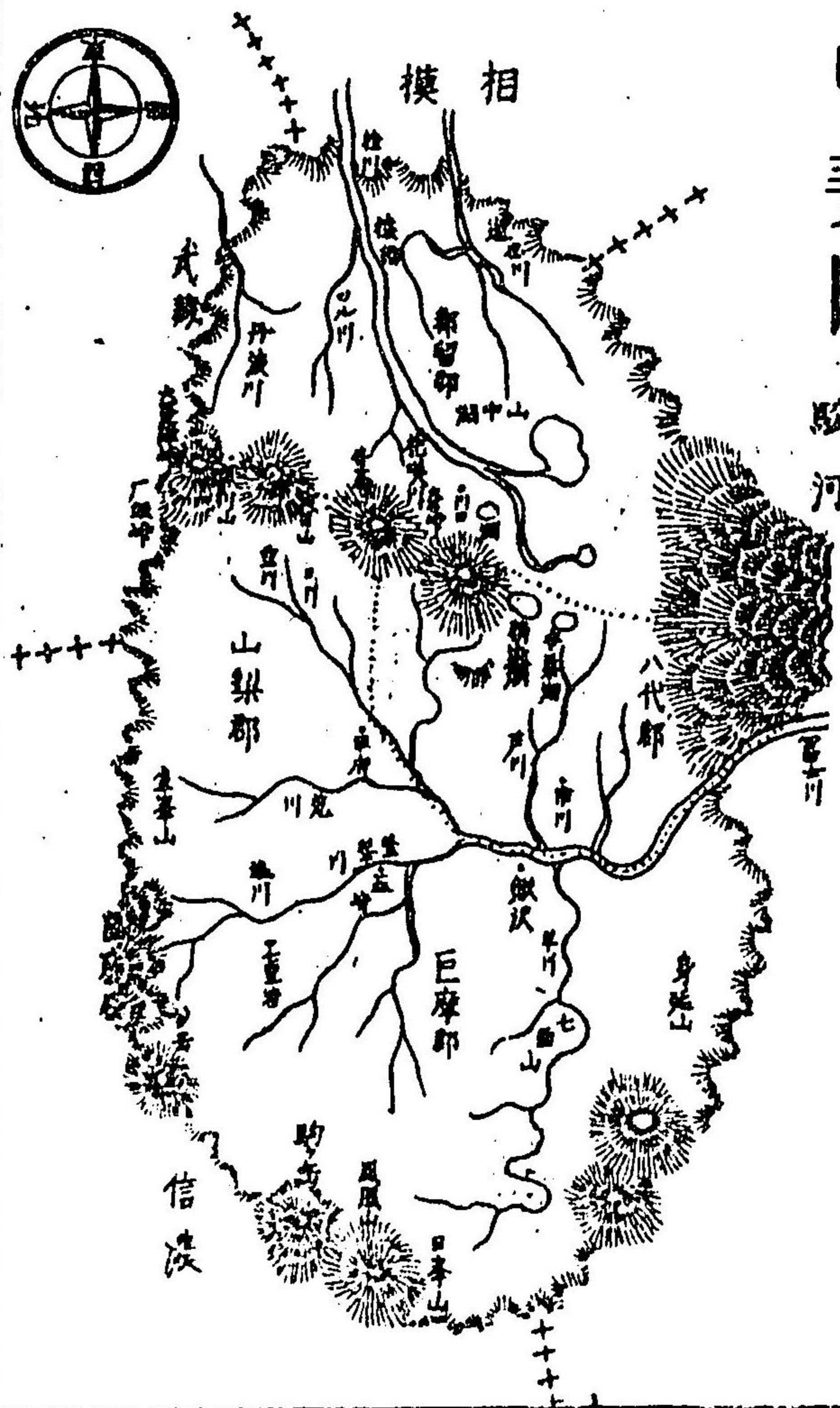
東南ハ相模、駿河ニ界シ、西北ハ信濃、武蔵ニ接ス、巨摩八代



甲斐國

駿河

富士



山梨都留ノ四郡アリ、
全國富士山ノ陰ニ在リ、群山四境ヲ環リ、中間ハ地勢稍平坦ナリ、

金峰山ハ北ニ聳ニ信濃ニ跨リ、雁坂峠其東ニ峙テリ

八岳ハ、金峰山ノ西ニ在リ、八峰突起シテ、其山脈信濃ニ連レリ

駒嶽白峯鳳凰等ノ諸山ハ西境ヲ限レル峰嶺ニシテ深山重

疊南七面身延ノ諸嶺ニ亘レリ、

天目山ハ大菩薩峠及雁坂峠ノ南ニ峙テ、其山脈南ニ亘リテ、

笹子大石十二岳等ノ諸嶺トナリ富士山ノ北麓ニ連レリ、

巨摩八代山梨三郡ノ水四方ヨリ湊注シテ、皆笛吹金梨ノ

二川ニ入ル、笛吹川ハ源ヲ雁坂峠ノ西ヨリ發シ、金梨川ハ源ヲ

駒岳ヨリ發シ七里岩ノ下ヨリ韭崎ヲ過キ、笛吹川ト相會レ南流レ

テ大河トナリ急湍直下シ、歟澤ヲ經

テ身延山ノ東麓ヲ過キ駿河ニ入ル

富士川是ナリ

荒川ハ金峯山ヨリ發レ、南流レテ、甲

府ヲ過キ笛吹川ニ入ル、

重川ハ源ヲ大菩薩峠ノ南ナル黒川

山ヨリ發レ、白川ハ源ヲ天目山ヨリ

發レテ同レク、笛吹川ニ入ル、

鹽川ハ八岳ノ水ヲ集メテ、韭崎ニ至

リ、金梨川ニ入ル、



笛吹川

蘆川ハ源ヲ精進本巢諸湖ノ西ヨリ發シ市川ニ至リテ富士川ニ注ギ早川ハ白峯山ヨリ發レ身延山下ニ至リテ赤富士川ニ入ル

甲府ハ小都會ノ地ニレテ市街頗ル繁盛ナリ

都留郡ハ相模ニ接レ天目山ノ山脈ヲ以テ其西ヲ限リ連山四周川流皆南ニ注ギ地形風土別ニ一郷ヲ為スヲ以テ挿レテ郡内ト云フ

丹波川ハ郡ノ北境ヲ流レテ武藏ニ入り多摩川トナル道志川ハ南境ヨリ出デ、相模ニ入ル

桂川ハ山中湖ヨリ出デ、都留花咲ノ諸川ヲ併セテ亦相模ニ入ル此川ニ架セル橋ヲ猿橋ト云フ下流ハ即馬入川ナリ

物産ハ、金、水晶、石炭、硯材、木絹、細諸織物、梨、柿、葡萄等ナリ、

伊豆國

北ハ相模駿河ニ界レ、東西南ノ三面ハ海ニ臨ク、君澤田方那賀賀茂ノ四郡アリ

地形ハ北ヨリ南ニ延キ、海面ニ出セル半島國ナリ、西ノ海ハ、即チ遠州灘ニレテ、東ノ海ヲ相模灘ト稱ス

天城山ハ相模ノ箱根足柄ニ連リテ國ノ中央ニ聳ユル高山ニレテ四郡ノ地皆其麓ヲ繞レリ

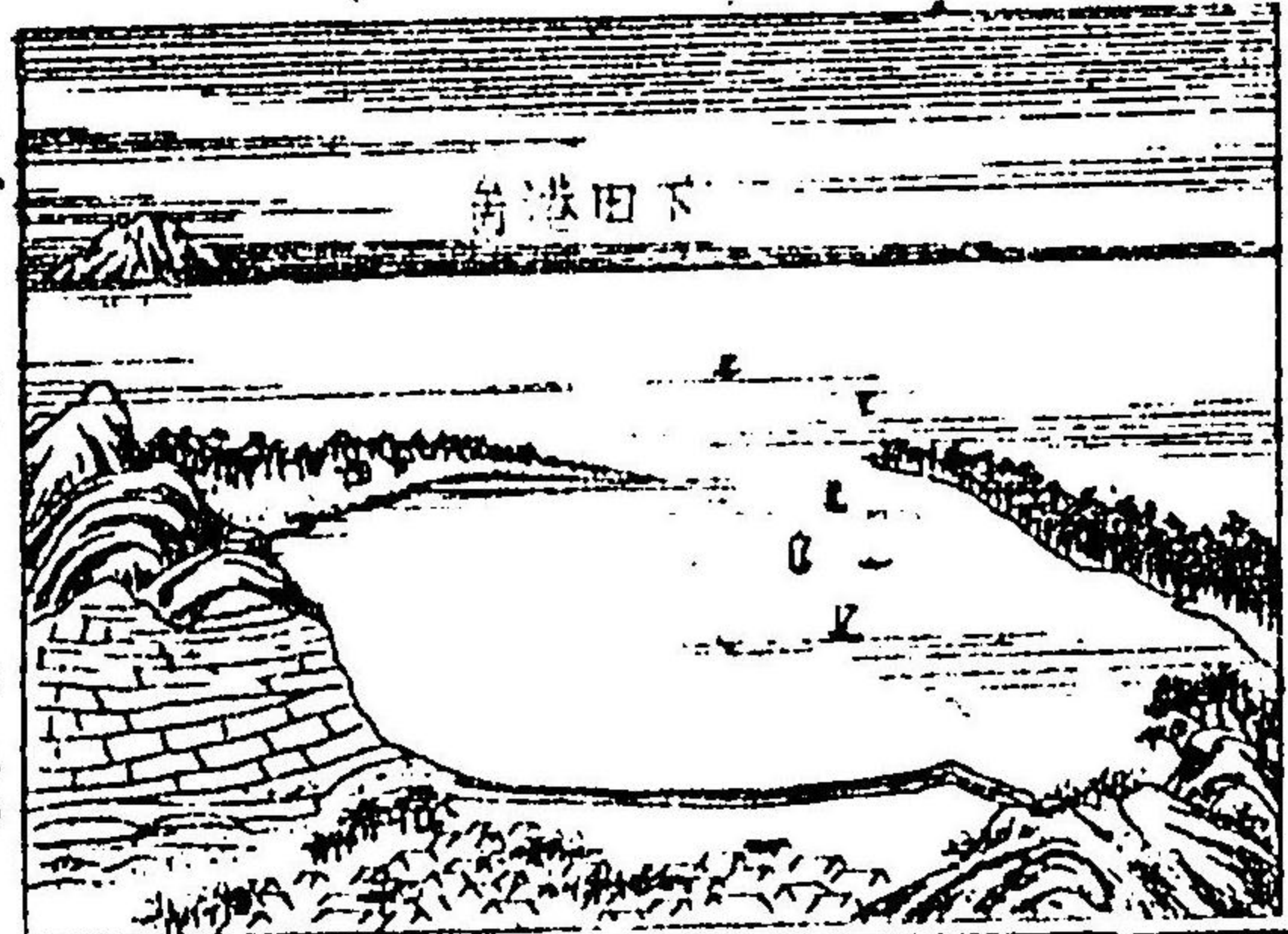
狩野川ハ天城山ノ北麓ヨリ發レ北流レテ北條並山ヲ過キ賀茂川ヲ併セテ駿河ニ入ル

河津川ハ天城山ノ南麓ヨリ發レ東流レテ相模灘ニ注グ

日本地誌略

卷

福生沢川モ亦天城山ノ南麓ヨリ出テ南流シテ下田港ニ入ル
 下田ハ南端ニ在ル一港ニシテ爪木
 崎其東ニ突出シ湾内水深ク船舶ノ
 碇泊ニ便ナリ、
 石廊崎ハ最南ノ岬角ナリ西海ヲ隔
 テ遙ニ志摩ト相對ス、前面ニ神免
 元島アリテ燈臺ヲ設ケタリ、
 雲見岬ハ石廊岬ノ西ニ在リ遠江ノ
 御前岬ト相對ス、
 江梨岬ハ雲見岬ノ北ニ突出シタル
 岬ナリ其湾内ハ船ヲ泊スルニ宜シク駿河ニ亘リテ江浦ト



下田港

岬ナリ其湾内ハ船ヲ泊スルニ宜シク駿河ニ亘リテ江浦ト

秋ス、
 熱海ハ有名ノ温泉場ニシテ其地相模灘ニ臨ミ川名崎其南
 ニ斗出シテ海水湾ナシ日金山其後ニ峙テ眺望絶佳ナリ
 大島ハ下田ノ東南十三里ニ在リ三原山高ク聳ヘテ常ニ硫
 烟ヲ噴ク、
 新島ハ大島ノ南十里ニ在リ島中ニ宮塚山向山ノ二峯アリ、
 利島式根島此ニ屬ス、
 神津島ハ新島ノ正南八里ニ在リ天井山高ク聳エテ全峯白
 沙ヲ積メルカ如シ、
 三宅島ハ神津島ノ東南十里ニ在リ島中ニ噴火山アリコレ
 ヲ雄山ト云フ三倉島此ニ屬ス

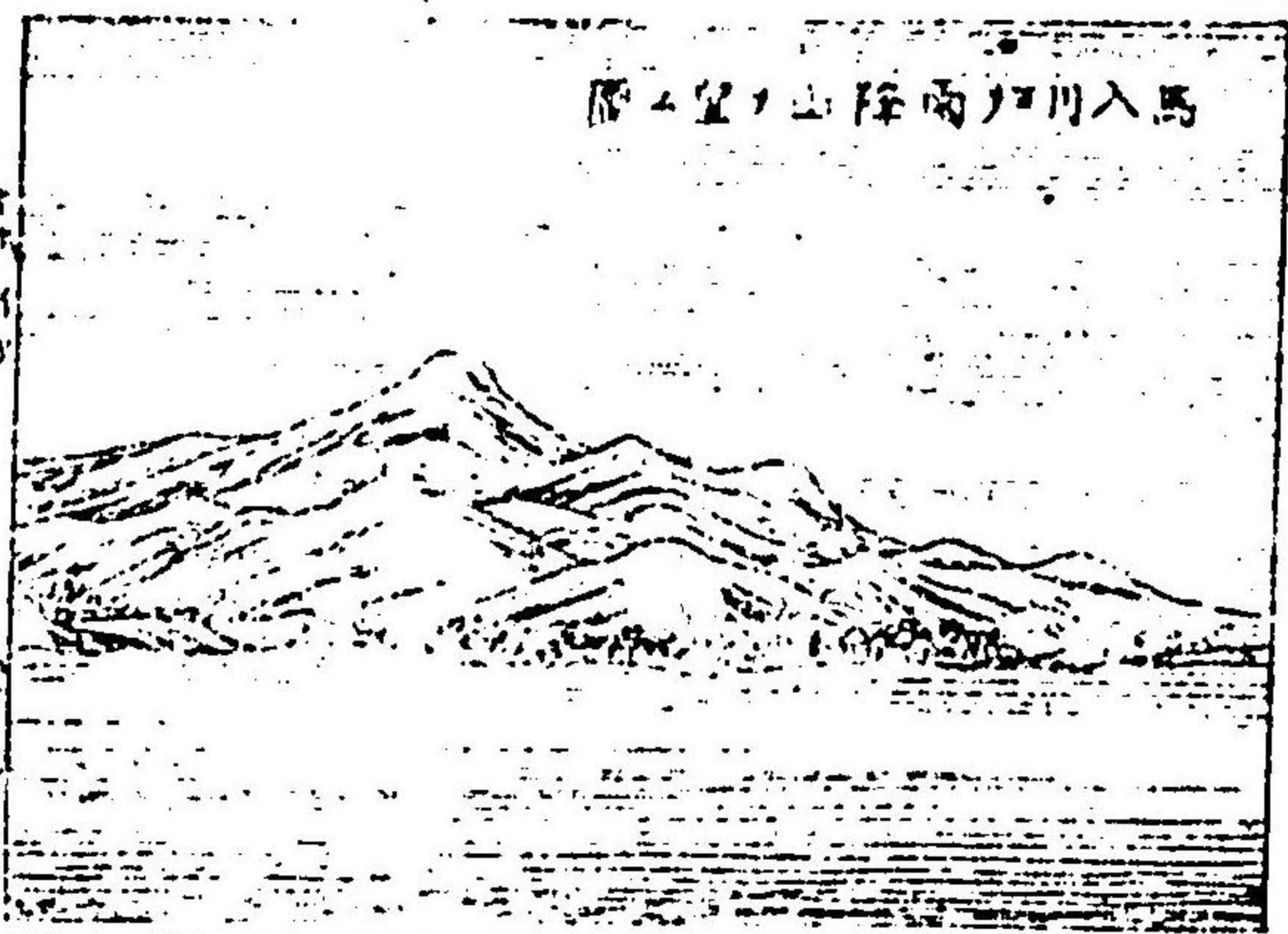
以上ヲ伊豆ノ七島ト稱ス
 八丈島ハ七島ノ正南ニ在リ
 下田ヲ距ル島中ニ東山西山アリテ西山最高シ小島青島此ニ屬ス小笠原島ハ八丈大平洋中ニ羅列セル群島ニノ其數大小八十九アリ
 北島南島殊ニ大ナリ物産ハ金硫黃小松原石磐坡石八丈絹樟黃楊諸材炭薪雁皮紙楮油堅魚鮫鮑蝦及番薑山葵海苔石花菜等ナリ
 相模國○南ハ外洋ニ臨ミ東ハ内海ニ接シ西北ハ伊豆駿河甲斐武藏ニ界ス足柄上津久井愛甲犬住險陵高坐鎌倉三浦ノ九郡アリ
 三浦郡ハ東南隅ヨリ海中ニ突出セル一大岬ニシテ其端

相模國



三嶼ト云フ城島其前ニ當リ此ヲ以テ海ノ内外ヲ分チ東ハ安房ト相對シテ内海ノ口ヲ扼シ西ハ伊豆ニ向ス此海即相模灘ナリ
 浦賀ハ内海ニ臨ムル佳港ニレテ觀音崎横須賀灣其東北岸ニ連レリ
 鎌倉ハ三嶼ノ西北ニ在リテ外洋ニ面ス西ニ箱村崎江島アリ此地ハ源賴朝以來世々ノ幕府址ニシテ古蹟多シ
 兩降山ト云フ大山ハ國ノ中央ニ位セル高山ニレテ山脈其後ニ連リ武藏甲斐ニ接ス
 足柄山ハ駿河ノ境ニ連レル高嶺ニシテ山嶺南ニ亘リ箱根山ニ至ル

箱根山ハ北足柄山ニ連リテ伊豆ノ境ヲ擁ス山上ニ湖水アリテ蘆湖ト稱ス下流北ニ赴キ復南
 下シテ小田原ヲ過ギ海ニ入コレヲ
 早川ト云フ早川ノ南岸ニ浴ヒテ温泉所々ニ沸キ出ツルヲ箱根ヒ湯ト云フ
 桂川及道志川ハ甲斐ヨリ來リ相會シテ馬入川トナリ環流シテ南ニ赴キ外洋ニ入ル此川國中ノ最タルヲ以テ或ハ呼ビテ相模川ト云フ
 金目川ハ兩降山ノ溪流ヲ集メ南下シテ大磯ニ注ク花水川



馬入川兩降山ノ望

甲斐地誌

一巻

是ナリ、酒勾川ハ足柄山ヨリ發シ南流シテ小田原ノ東ニ至リ、海ニ入ル、花水、酒勾、兩川海ニ入ル所ノ間、ア言ハ小餘綾磯ト云フ、外洋ニ臨ムル沙濱ニシテ風色極メテ佳ナリ、物産ハ堅魚、章魚、蝦、湯本、細工、貝、細工、小田原海子、鹽、辛水、山椒魚、紅花、根府川石等ナリ、

武藏國

東南ハ下總相模及内海ニ接シ西北ハ甲斐、信濃、上野ニ界ス、秩父、多摩、高麗、兒玉、加美、那賀、榛澤、幡羅、男、金、比企、大里、横見、入間、新座、埼玉、足立、葛飾、豐島、荏原、都筑、橋本、久良岐ノ二十二郡アリ

武藏國



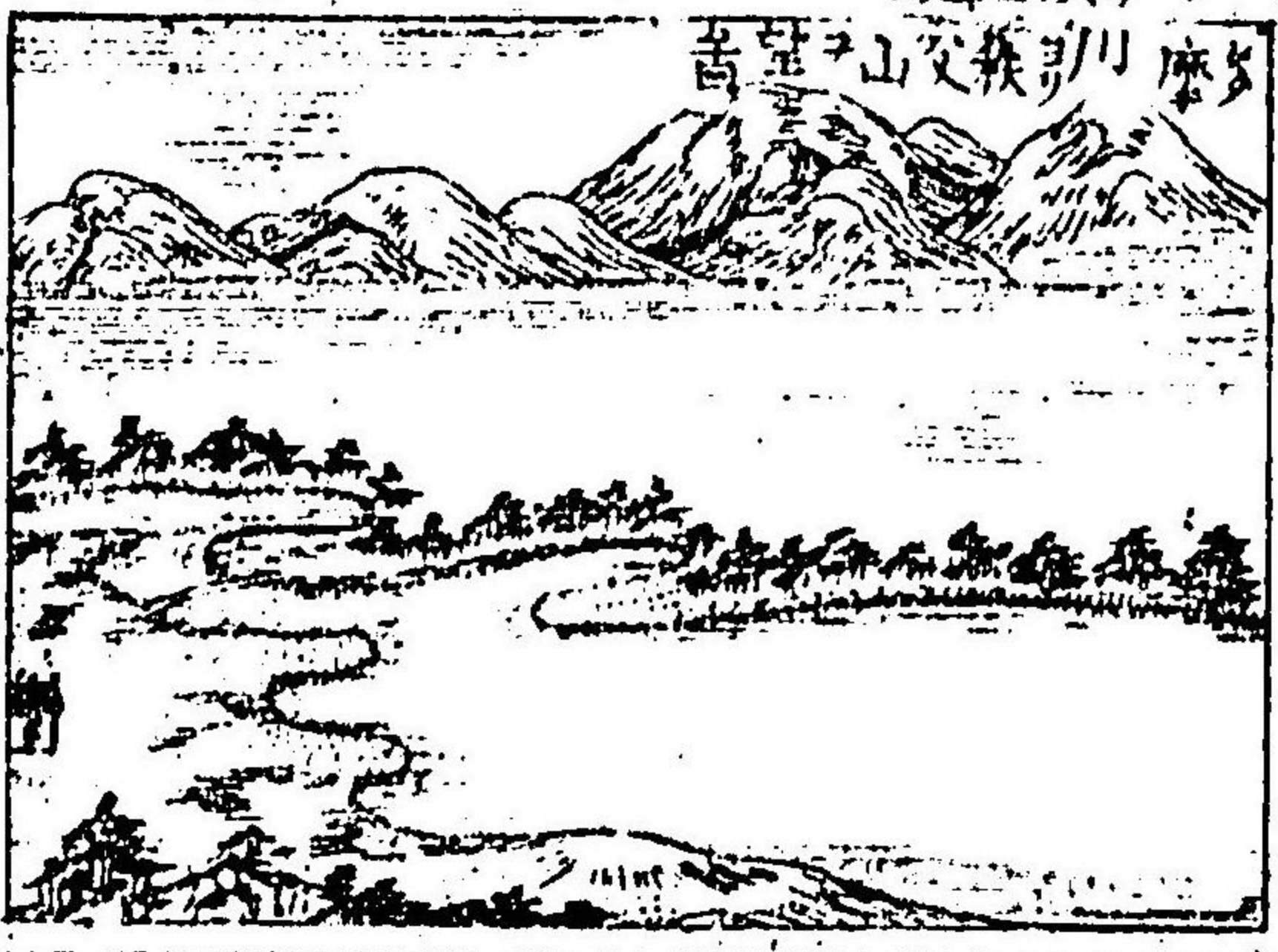
日本地誌各

卷一

三十四

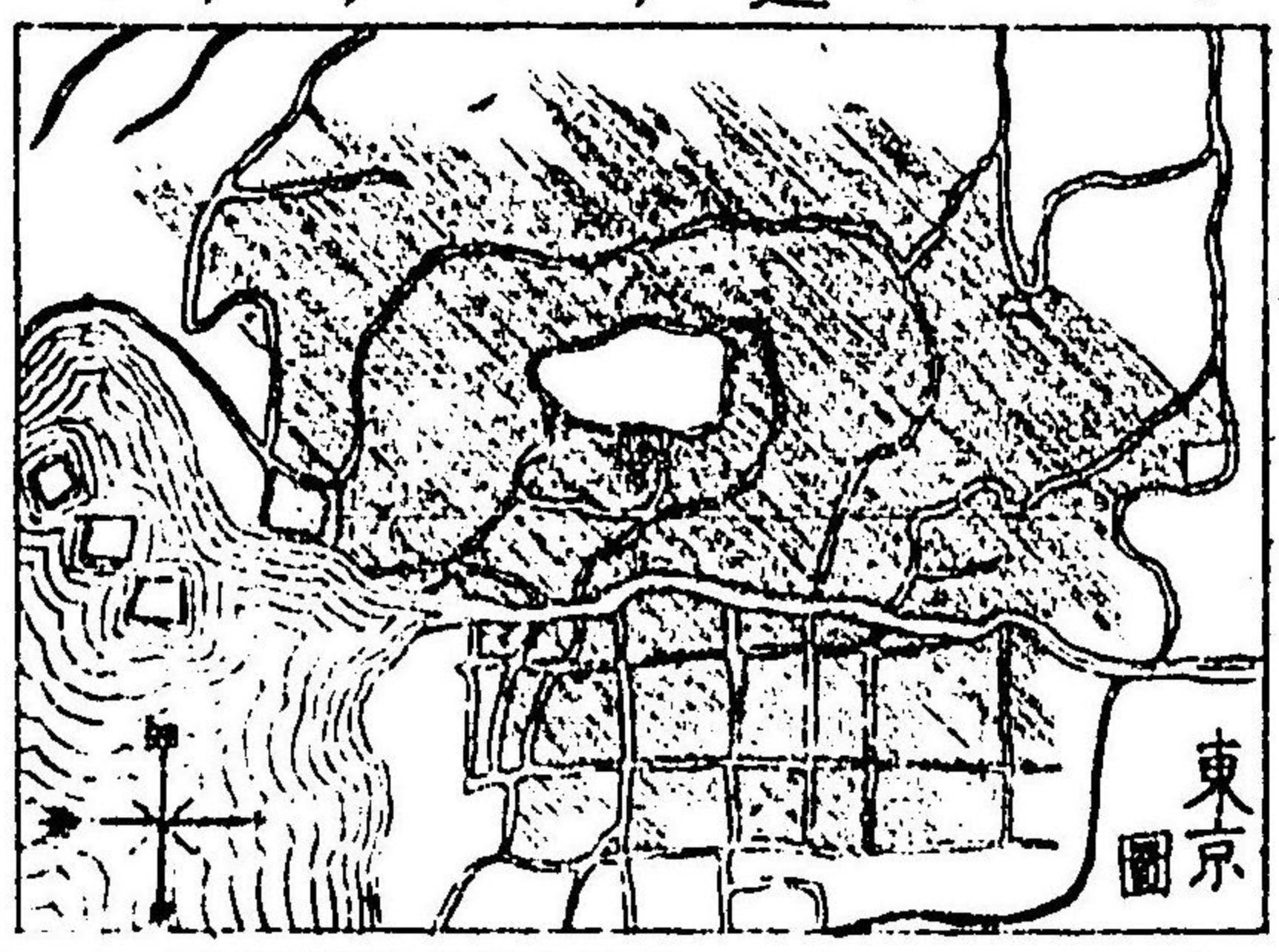
武甲三峰ノ諸山ハ正面ニ峙テ峯嶺相重リテ國境ヲ擁ス總テコレヲ秩父山ト云フ、
 多摩川ハ武甲斐ヨリ來リ秩父山ノ南ヲ過キ東流シテ羽田ニ至リ内海ニ入ル、
 多摩川以南ノ地ハ岡陵起伏シ山勢相重リテ甲斐相模ニ連ル甲斐ノ境ニ小佛峠ノ坂路アリ、
 荒川ハ信濃ノ境ヨリ發シ秩父山ノ北ヲ過キ屈曲シテ東ニ赴ク其下流ヲ隅田川ト云フ、
 武藏野ハ多摩川荒川ノ間ニ在リテ西ハ秩父山ヲ限リ東ハ内海ニ至ル昔時ハ廣漠ノ荒原ナリレガ今ハ田畝開ケ村市相連レリ

入間川高麗川ハ廣野ノ間ヲ環流シテ共ニ荒川ニ入ル荒川ヨリ東北ノ地モ亦平坦ニレテ窪下ノ地往々藪澤ヲナレ川道縱横ニレテ皆舟ヲ通スベレ其中中川、瀬ノ二川最運漕ニ便ナリ、甘樂川ハ信濃ノ境ヨリ發シ上野ノ國境ヲ東流シテ利根川ニ入ル利根川ハ別レテ兩派トナリ支流ハ南ニ赴キ内海ニ入ル此水ヲ以テ下總ノ境トセリ、
 東京ハ三府ノ一ニレテ内海ニ臨ク隅田川ニ跨レル大都



ナリ徳川氏府ヲ此地ニ開キレヨリ以來二百七十年稱レ
 テ江戸城ト云フ明治元年ニ至リ
 テ皇居ヲ定メ東京ト稱ス

都ノ中央ヲ日本橋トナス街市ノ
 間ニ溝渠ヲ疏レテ海水ヲ導キ運
 漕ニ便ニレテ橋ヲ架シ路ヲ造リ
 車馬ノ往來ヲ通ス日本橋ノ南ヲ
 京橋トス其東南ニ互市場アリテ
 外國ト貿易スニレテ築地ト云フ
 其東北ヲ隅田川ノ海口トス俗此
 川ヲ呼ヒテ大川ト云フ架スニ六大橋



六大橋 代橋、新大橋、兩國橋、大川橋、千住大橋、橋

ヲ以テス淺草上野等ヲ公園トシ
 摩川及井頭ノ水ヲ引キテ地底ニ
 水道ヲ通シ街衢ノ間ニ井ヲ設ケ
 コトヲ汲クテ飲料トス
 横濱ハ五港ノ一ニレテ羽田ノ南
 ニ在リ海水灣入レテ本牧岬其東
 ニ突出ス港内水深クレテ大艦巨
 舶常ニ輻湊ス街衢壯麗外國互市
 場中此地ヲ最盛ナリトス
 物産ハ秩父絹八王子織物玉川鮎淺草海苔
 苧麻木綿銅石材料紫漆草漆罽陶器銅類白魚團扇錦繪等ナリ



安房國

東南西ハ海ニ面ヒ北ハ上總ニ界ス安房朝夷長狹平郡ノ四郡アリ、
 全國山多クテ、三面共ニ海ニ臨ミ沿岸皆絶壁ニシテ海中岩礁多シ、
 洲嶺ハ西南ニ突出セル、岬角ナリ、相摸ト相對レテ内海ノ口ヲナス
 館山勝山ノ二港ハ内海ノ灣ニ在リテ其最泊舟ニ宜トナリ、
 山トス勝山ノ東ニ富山アリテ勝景ヲ以テ著ハル
 鋸山ハ内海ノ岸ニ聳エテ上總ニ跨リ、嶺新鋸齒ノ如シ故ニ此名アリ、

安房國

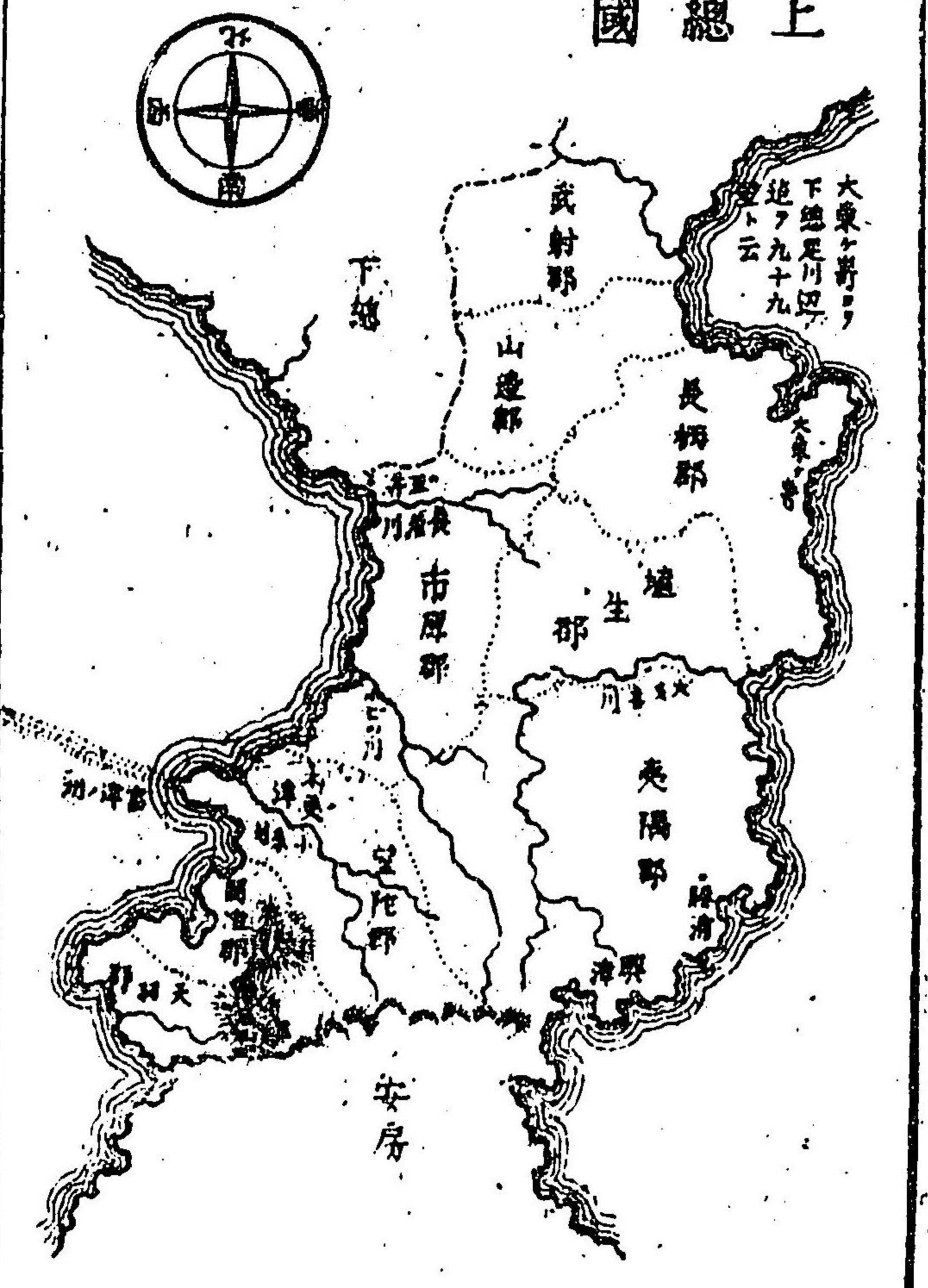


上總

横根化立清証ノ諸山ハ上總ノ境ニ連レリ
 賀茂川ハ横根山ノ麓ヨリ發シ連山
 ニ浴ヒ東流レテ外海ニ入ル
 淡川ハ北境ノ山中ヨリ發シ西南ニ
 赴キテ湊村ノ灣ニ注ク
 野島崎ハ最南ノ岬ナリ此ヨリ東ノ
 海上ヲ房州沖ト稱ス湖流甚急ナリ
 物産ハ紫菜水仙木綿蠟牡蠣磨砂等
 ナリ
 上總國
 東南ハ外洋及安房ニ接レ西北ハ内海及下總ニ界ス天孫周



上總國



准望陀夷隅市原殖生長柄山遠武射ノ九郡アリ、

地形南ハ山嶺相連リ北ハ原野平行

ニシテ東西共ニ海ニ臨ミ安房ト接

シテ一ノ半島ヲナス、

鹿野山高岩山ハ内海臨タル高山ニシ

其後面ハ山嶺重疊安房鎭山ニ連レリ、

大東嶽ハ大洋ニ突出シテ南ニ膝浦

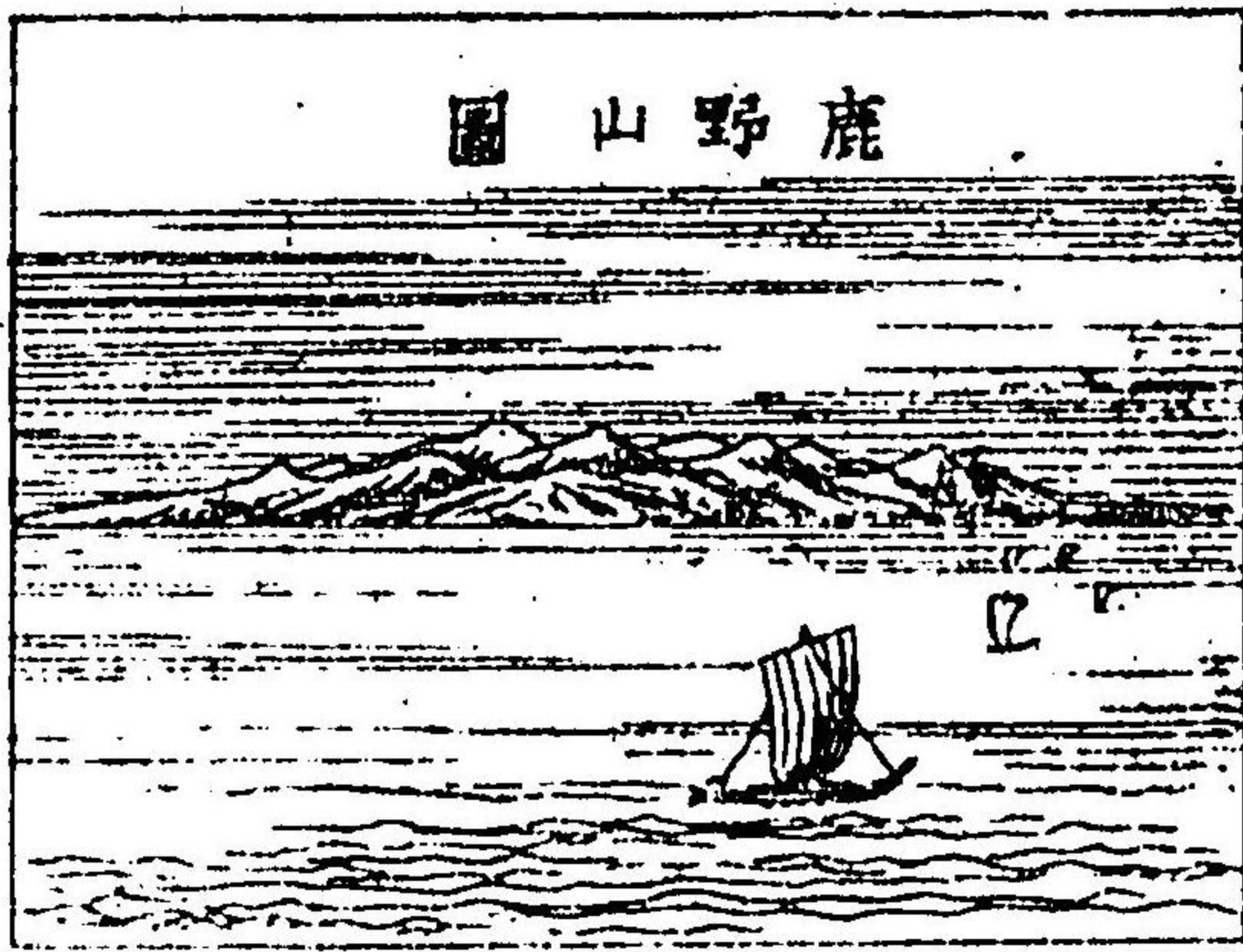
與津ノ二港アリ此嶽ヨリ北ノ海濱

ヲ九十九里ト云フ下総ニ連リテ東

大洋ニ面ヘリ、

比國ハ川流數條アリ共ニ源ヲ安房ノ境ヨリ発ス大多喜川

鹿野山圖



ハ東流シテ大東嶽ノ南ニ注キ養老小櫃小糸ノ諸川ハ皆西

流シテ内海ニ入ル、

富津洲ハ内海ノ斗出スルコト三里余相模ノ觀音嶽ト相對

木更津五井ハ内海ニ濱ノ都會ニシテ舟楫ノ往來常ニ絶

物産ハ絳花蒸海苔煙草木綿蠶等ナリ、

下総國

東南ハ大洋及上総ニ接シ西南ハ上野武藏及内海ニ連リ北

ハ下野常陸ニ界ス葛飾相馬印旛千葉植生香取匝瑿海上陸

田岡田猿島結城ノ十二郡アリ、

全國平坦ニシテ山ナク原野殊ニ多クシテ日本第一ノ平地

下野總國



小金原ハ葛飾郡ニアリテ柳澤野六方野ト共ニ廣漠ナル大野ナリ、小金原ハ舊牧場ヲ設ケ野馬ヲ畜セシガ近來漸ク開墾ノ事ニ從フ、印幡沼ハ國ノ中央ニ在リ屈曲數里ニ亘ル、其他手賀沼長沼等共ニ大ナリ諸沼ノ水皆北ニ流出シテ利根川ニ入ル、利根川ハ又坂東太郎ト稱ス武藏上野ノ間ヨリ來リ關宿ニ至リテ分レテ兩川トナリ本流ハ東下シテ霞浦ノ下流ト會シ、銚子港ノ口ニ注クコレヲ常陸ノ境トス支流ハ南ニ赴キ武藏ノ境ニ浴ヒテ行徳ヲ過キ、内海ニ入ル、利根川ノ北四郡、利根川ノ南四郡、其境犬牙ノ如ク相交レリ、絹川小貝川ハ共ニ下野ヨリ來リ

リ環流分派シテ各利根川ニ入ル
銚子ハ利根川ハ河口ニシテ繁華ノ
港ナリ

犬吠崎ハ東洋ニ突出シ銚子ノ口ヲ
擁ス岩礁波上ニ峙テテ舟行甚艱ム

崎ノ南濱ハ即九十九里ナリ

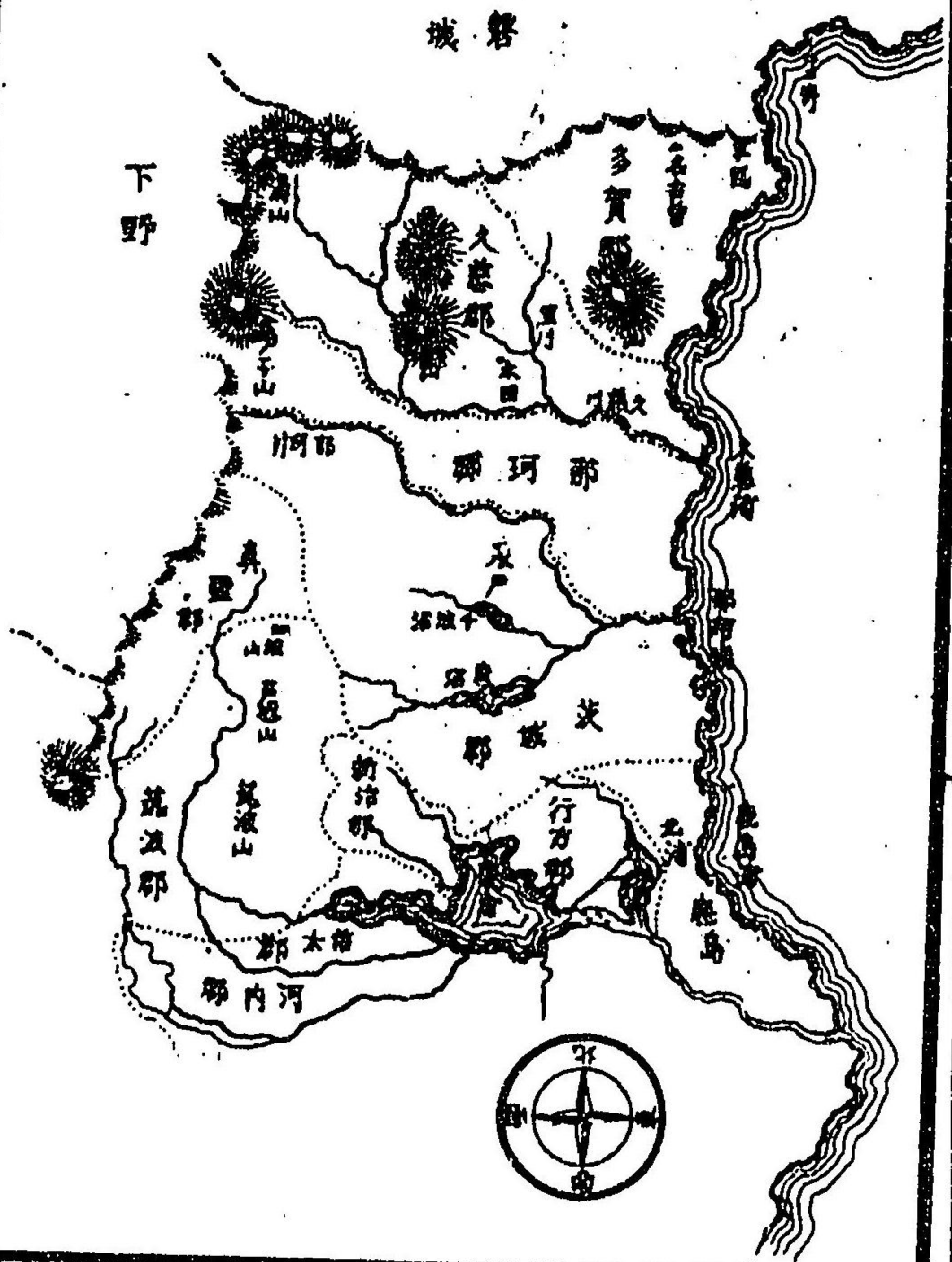
物産ハ馬鮠鮭茶西瓜佐倉炭結城紬

銚子縮醬油味噌酒行徳鹽等ナリ

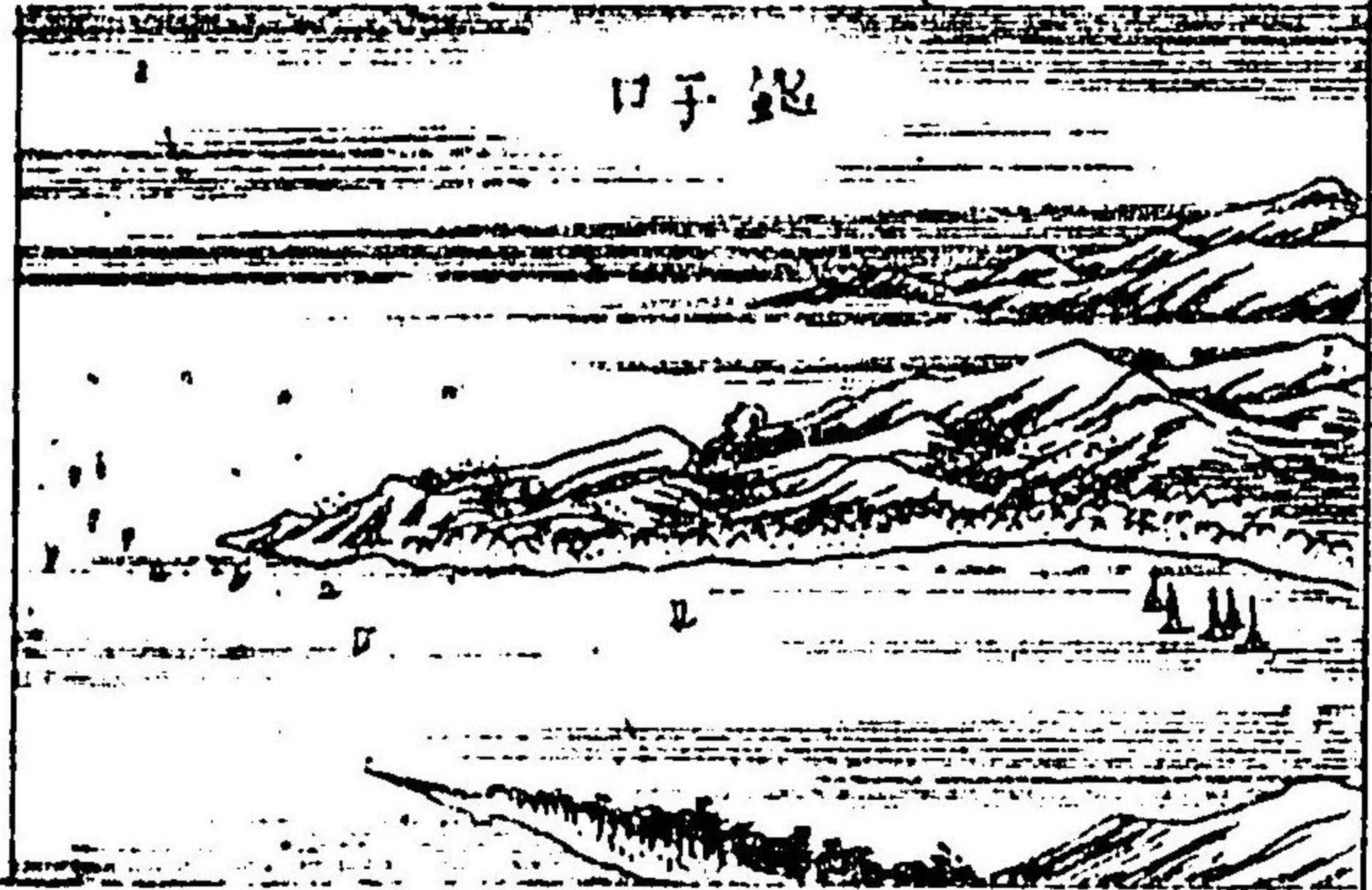
常陸國

東南ハ大洋及下總ニ接シ西北ハ下
野磐城ニ界ス久慈多賀茨城鹿島行方新治筑波眞壁信太那

常陸國

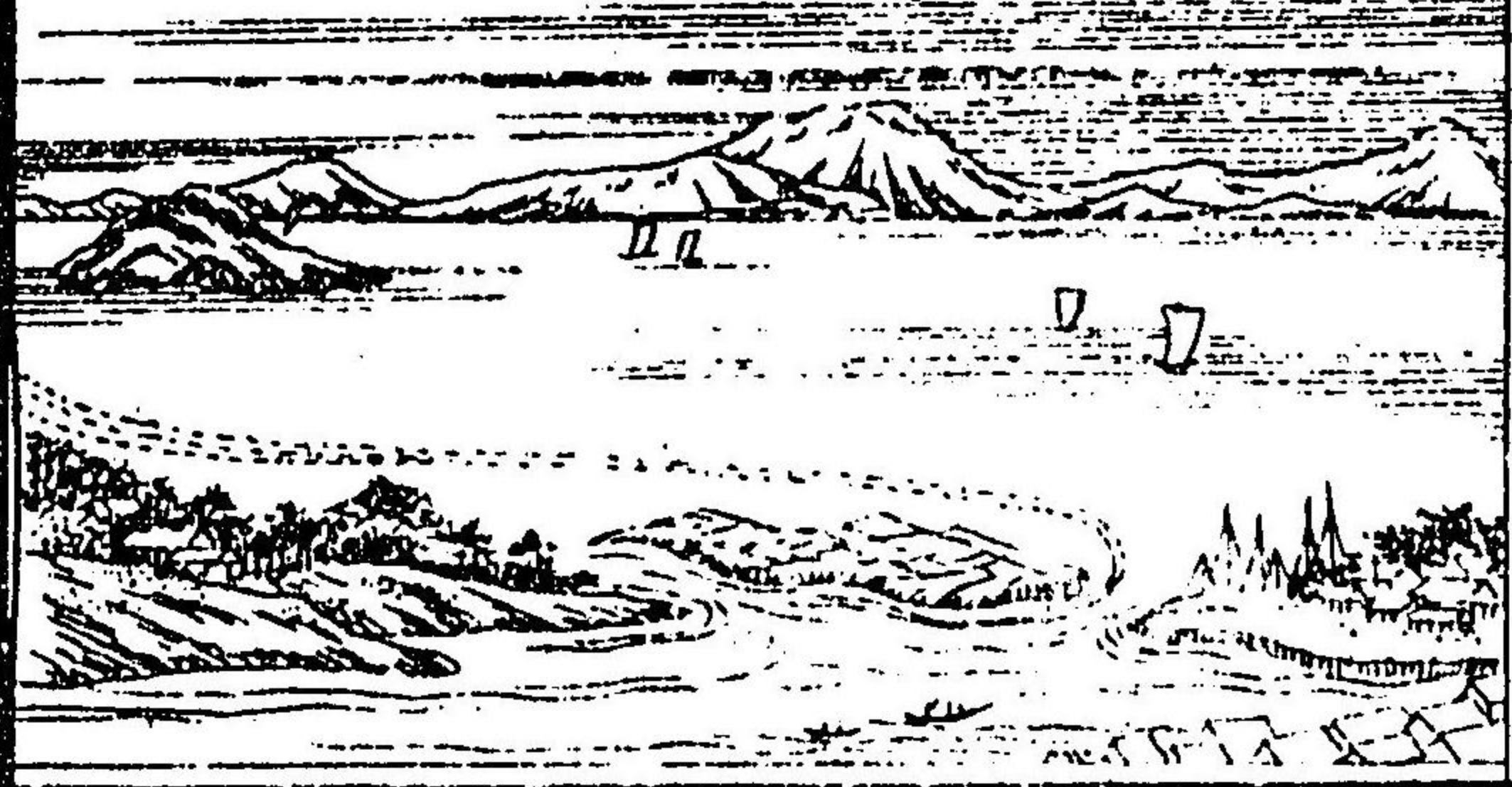


銚子口



珂河内ノ十一郡アリ
 國ノ北境ハ山岳重疊シテ西南ハ平
 野遠ク下總ニ連レリ
 筑波山ハ平野ノ間ニ突出シテ國ノ
 中央ニ聳エタリ蘆穂加波ノ兩山共
 北ニ磁峙ス
 霞浦ハ表延十里東方ノ大湖タリ行
 方郡湖中ニ斗出シテ西浦北浦ヲ分
 ツ其他ハ南流シテ利根川ニ入ル此
 間ハ支流縱横平野ヲ畫キル潮來ノ
 十六島卽是ナリ

霞浦ヲ隔テ筑波山ヲ望ム



鹿島浦ハ東洋ニ面ヒテ北浦ヲ背ニス其海濱北ニ亘リテ那
 珂港ニ至ル那珂港ハ下野ニリ來リ東流シテ水戸ヲ過キ千
 波治廣治ノ水ヲ俛セテ海ニ入ル河口ハ卽那珂湊ナリ
 久慈川ハ磐城ヨリ來リ彎流シテ東ニ赴キ太田ノ東ニ至リ
 里川ヲ俛セテ久慈川ニ注グ
 金砂月居ノ諸山ハ久慈川里川ノ間ニ聳エタリ其東ニ高鈴
 山アリテ高ク峙チ大洋ニ臨ノリ八溝山ハ磐城下野ニ跨ル
 大山ニシテ連山其東ニ屍列シ國境ヲ限レリ
 鳥子山ハ下野ノ境ニ聳ユル高嶺ニシテ山勢北ニ亘リ八溝
 山ニ連レリ
 名古曾ハ東北ノ界ニシテ磐城ノ境ニ跨レル坂路ナリ其間

ハ磐城ニ屬シ古來有名ノ所ナリ
平瀧ノ港ハ鶺子崎ノ南ニ在リテ亦有名ノ港ナリト雖港内
甚狹クシテ海泊ニ三艘ヲ泊スルニ過キス
物産ハ石炭砥石茶桑楮鮭鯉鰻煙草紙生糸木綿銅害漆器等
ナリ

日本地誌略卷之一

終

明治十一年十一月五日御届

同拾銭

翻刻
出版人

兒玉又七

淺草區淺草駒形町
四十二番地

發兌人

高梨彌三郎

淺草區淺草福井町
三丁目二番地

